

足立区学習教材

次へのステップ



中学校 英語



2 年生の内容



基礎編

足立区教育委員会

はじめに

この冊子は、令和3年度使用教科用図書に基づき、中学校3年間で学習する文法項目の習熟を図る「基礎編」と、身に付けた文法基礎力を活用する「発展・活用編」で構成しています。授業の予習や復習、朝学習、家庭学習や長期休業中の課題として使用するなど、各校の状況や目的に応じてご活用ください。

1 基礎編

(1) 解説と例題

最初に、学習する文法項目の簡単な「説明」を掲載しています。説明を基に改めて文法項目について確認することができます。また、「理解すること」を、めあてとして示しているので、生徒は授業と同様に目標をもって、学習に取り組むことができます。問題形式は「選択肢から選ぶ問題」、「適する単語を書く問題」、「語句を並べ替えて英文を作る問題」の3種類とし、解答には可能な限り丁寧な「解説」を添えています。生徒は解説を確認しながら順番どおりに学習したり、習熟度に応じて必要な問題形式に取り組んだりして、自分で学習を調整し、自主的に進めることができます。

(2) 演習問題 1・2

演習問題は2部構成となっています。演習問題1は文型の練習を、演習問題2は語順整序を中心に掲載しています。どちらも文法の基礎を固めるためには必要な練習であり、習熟を図る上で必要な問題の量を十分に確保しています。また、文法の要点を改めて確認したいときは、解説と例題に戻って学習するなど、学習の目的や習熟度に応じて柔軟に取り組むことができます。さらに「基礎編」にて習得した文法基礎力を活用し、「発展・活用編」に挑戦することで、生徒は英語力の向上を実感することができます。

2 発展・活用編

習得した文法基礎力を発展・活用する問題として、内容理解の問題を掲載しています。日常会話や社会的な話題について書かれた文章から、必要な情報を読み取ったり、概要や要点を把握したりする力を付けることができます。文脈を捉え、解答する際に必要となる未習語に限り、注釈をつけていますが、生徒に推測しながら読む力を付けるため、必要最小限の単語に絞っています。また、3年生の問題を中心に、概要や要点を把握する問題に合わせて、都立高等学校入学者選抜の学力検査問題を踏まえた設問もあるので、生徒は自身の状況や目的に合わせて取り組むことができます。

- 本教材は、校務支援システムの書庫に電子データとして格納しますので、必要な教材をプリントアウトしてご活用ください。
- 電子データはPDFファイルのほか、ワードデータも提供いたします。必要に応じて問題やレイアウトなどを変更してご活用ください。



2 年生の内容 [全 78 ページ]

2-1 be going to

- p 1 ～ 解説と例題
- p 3 ～ 演習問題 1
- p 5 ～ 演習問題 2

2-8 have to

- p 4 3 ～ 解説と例題
- p 4 5 ～ 演習問題 1
- p 4 7 ～ 演習問題 2

2-2 will

- p 7 ～ 解説と例題
- p 9 ～ 演習問題 1
- p 1 1 ～ 演習問題 2

2-9 must, mustn't

- p 4 9 ～ 解説と例題
- p 5 1 ～ 演習問題 1
- p 5 3 ～ 演習問題 2

2-3 いろいろな文型

- p 1 3 ～ 解説と例題
- p 1 5 ～ 演習問題 1
- p 1 7 ～ 演習問題 2

2-10 動名詞

- p 5 5 ～ 解説と例題
- p 5 7 ～ 演習問題 1
- p 5 9 ～ 演習問題 2

2-4 make(call, name) A+B

- p 1 9 ～ 解説と例題
- p 2 1 ～ 演習問題 1
- p 2 3 ～ 演習問題 2

2-11 疑問詞+不定詞

- p 6 1 ～ 解説と例題
- p 6 3 ～ 演習問題 1
- p 6 5 ～ 演習問題 2

2-5 接続詞

- p 2 5 ～ 解説と例題
- p 2 7 ～ 演習問題 1
- p 2 9 ～ 演習問題 2

2-12 比較の文

- p 6 7 ～ 解説と例題
- p 6 9 ～ 演習問題 1
- p 7 1 ～ 演習問題 2

2-6 不定詞

- p 3 1 ～ 解説と例題
- p 3 3 ～ 演習問題 1
- p 3 5 ～ 演習問題 2

2-13 受け身

- p 7 3 ～ 解説と例題
- p 7 5 ～ 演習問題 1
- p 7 7 ～ 演習問題 2

2-7 It for to

- p 3 7 ～ 解説と例題
- p 3 9 ～ 演習問題 1
- p 4 1 ～ 演習問題 2

◆ 学習の記録 [基礎編]

年 組 番 氏名

文法項目	問題形式	ページ	回数	文法項目	問題形式	ページ	回数
1年生の内容				2-8 have to	解説と例題	43-	
1-1 be動詞	解説と例題	1-			演習問題 1	45-	
	演習問題 1	3-			演習問題 2	47-	
1-2 一般動詞	解説と例題	5-		2-9 must, mustn't	解説と例題	49-	
	演習問題 1	7-			演習問題 1	51-	
	演習問題 2	9-			演習問題 2	53-	
1-3 can	解説と例題	11-		2-10 動名詞	解説と例題	55-	
	演習問題 1	13-			演習問題 1	57-	
	演習問題 2	15-			演習問題 2	59-	
1-4 いろいろな疑問文	解説と例題	17-		2-11 疑問詞+不定詞	解説と例題	61-	
	演習問題 1	19-			演習問題 1	63-	
	演習問題 2	21-			演習問題 2	65-	
1-5 3人称・単数・現在形	解説と例題	23-		2-12 比較の文	解説と例題	67-	
	演習問題 1	25-			演習問題 1	69-	
	演習問題 2	27-			演習問題 2	71-	
1-6 現在進行形	解説と例題	29-		2-13 受け身	解説と例題	73-	
	演習問題 1	31-			演習問題 1	75-	
	演習問題 2	33-			演習問題 2	77-	
2年生の内容				3年生の内容			
1-7 一般動詞の過去形	解説と例題	35-		3-1 現在完了形① (経験)	解説と例題	1-	
	演習問題 1	37-			演習問題 1	3-	
	演習問題 2	39-			演習問題 2	5-	
1-8 be動詞の過去形	解説と例題	41-		3-2 現在完了形② (完了)	解説と例題	7-	
	演習問題 1	43-			演習問題 1	9-	
	演習問題 2	45-			演習問題 2	11-	
1-9 There is (are)	解説と例題	47-		3-3 現在完了形③ (継続・進行形)	解説と例題	13-	
	演習問題 1	49-			演習問題 1	15-	
	演習問題 2	51-			演習問題 2	17-	
1-10 過去進行形	解説と例題	53-		3-4 不定詞① (tell/ask/want+人+不定詞)	解説と例題	19-	
	演習問題 1	55-			演習問題 1	21-	
	演習問題 2	57-			演習問題 2	23-	
2-1 be going to	解説と例題	59-		3-5 不定詞② (原形不定詞)	解説と例題	25-	
	演習問題 1				演習問題 1	27-	
	演習問題 2				演習問題 2	29-	
2-2 will	解説と例題			3-6 間接疑問文	解説と例題	31-	
	演習問題 1				演習問題 1	33-	
	演習問題 2				演習問題 2	35-	
2-3 いろいろな文型	解説と例題			3-7 現在分詞	解説と例題	37-	
	演習問題 1				演習問題 1	39-	
	演習問題 2				演習問題 2	41-	
2-4 make(call, name) A+B	解説と例題			3-8 過去分詞	解説と例題	43-	
	演習問題 1				演習問題 1	45-	
	演習問題 2				演習問題 2	47-	
2-5 接続詞	解説と例題			3-9 関係代名詞① (目的格)	解説と例題	49-	
	演習問題 1				演習問題 1	51-	
	演習問題 2				演習問題 2	53-	
2-6 不定詞	解説と例題			3-10 関係代名詞② (主格)	解説と例題	55-	
	演習問題 1				演習問題 1	57-	
	演習問題 2				演習問題 2	59-	
2-7 It for to	解説と例題			3-11 仮定法	解説と例題	61-	
	演習問題 1				演習問題 1	63-	
	演習問題 2				演習問題 2	65-	

取り組んだ回数を正の字で記録しましょう。

年 組 番 氏名

めあて「予定について伝えたり、尋ねたりする表現を理解する」

- ☑ 「～する予定だ」「～するつもり」とこれからの予定などを言うときには、
be 動詞 (am, is, are) +going to+動詞の原形になります。
- ㊤ Kaito is going to visit his cousins tomorrow. 「カイトは明日、いところを訪問する予定です。」
- ☑ 疑問文・否定文については、be 動詞の疑問文・否定文の作り方と同じです。
- ㊤ He is going to play the guitar tomorrow.
【疑問文】Is he going to play the guitar tomorrow? 「彼は明日、ギターを弾くつもりですか。」
※be 動詞を主語の前に置き、文末にクエスチョンマークを付けます。
※答えるときは次のように言います。
Yes, he is. / No, he isn't.
「はい、弾くつもりです。」 / 「いいえ、弾くつもりはではありません。」
- 【否定文】He isn't going to play the guitar tomorrow.
「彼は明日、ギターを弾くつもりではありません。」
※否定文にするときは be 動詞の後に not を入れます。
※短縮形は is not = isn't, are not = aren't となります。
※am not の短縮形はありませんが、I'm not～.という形があります。

- 1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。
- (1) Meg (am / is / are) going to visit her friends. メグは友達を訪問する予定です。
- (2) We are (go / going) to study after school. 私達は放課後勉強するつもりです。
- (3) Are you going to (stay / staying) in the hotel? あなたはホテルに滞在する予定ですか。

解答・解説

- 1 be 動詞 (is, am, are) + going to+動詞の原形を意識しましょう。
- (1) Meg (am / is / are) going to visit her friends.
【解説】Meg が主語なので be 動詞は is となります。
- (2) We are (go / going) to study after school.
【解説】are going to～ 「～するつもりです」の形となります。
- (3) Are you going to (stay / staying) in the hotel?
【解説】be going to の後は、動詞の原形(stay)となります。

2 次の日本語に合うように、() 内に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) Asami is () to cook breakfast today. アサミは今日朝食を作る予定です。

(2) () you () to practice the piano tomorrow?
あなたは明日、ピアノを練習する予定ですか。

(3) I () () going to go to the beach next week.
私は来週、ビーチに行く予定はありません。

解答・解説

2 肯定文、疑問文、否定文、それぞれの文の形を考えてみましょう。

(1) Asami is (**going**) to cook breakfast today.

【解説】「～する予定」なので be going to の形にするため「going」が入ります。

(2) (**Are**) you (**going**) to practice the piano tomorrow?

【解説】予定を尋ねる疑問文では be 動詞の Are を文の先頭に置き、be going to の形を作ります。

(3) I (**am**) (**not**) going to go to the beach next week.

【解説】「予定はありません」という否定文なので、be 動詞 am の後に not を置きます。

3 次の[]内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) [Korea / I / am / to / going / visit] next summer. 私は今度の夏に韓国を訪問する予定です。

(2) [are / to / you / what / going / do] next Saturday? あなたは次の土曜日に
何をする予定ですか。

(3) [aren't / to / they / tennis / going / play] after school. 彼らは放課後テニスをする予定は
ありません。

解答・解説

3 be going to + 動詞の原形を基に考えましょう。

(1) **I am going to visit Korea next summer.**

【解説】主語 I の後は「訪問する予定」 am going to + 動詞の原形 (visit) の順になります。

(2) **What are you going to do next Saturday?**

【解説】「何をする予定ですか」のように疑問詞 (what) が必要な疑問文では、疑問詞 (what) を文の先頭に置き、疑問文を作ります。

(3) **They aren't going to play tennis after school.**

【解説】「予定はない」という否定文では、aren't + going + to + 動詞の原形 (play) の順になります。

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本語に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I am going (to / for / at) do my best.

私は全力を尽くす予定です。

(2) Meg is (doing / going) to go back to New York in August.

メグは8月にニューヨークへ帰る予定です。

(3) Josh and I (am / is / are) going to practice baseball after school.

ジョシュと私は放課後に野球を練習する予定です。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) We are going to enjoy jump rope on sports day. [～する予定ではない、という否定文に]

We aren't (are not) going to enjoy jump rope on sports day.

(1) You are going to stay in Singapore. [～する予定ですか、という疑問文に]

(2) Kaito is going to make a speech about Japanese culture.

[～する予定ですか、という疑問文に]

(3) We are going to have lunch at Tokyo Skytree. [～する予定ではない、という否定文に]

(4) Asami is going to study abroad next spring. [～する予定ではない、という否定文に]

(5) Meg learns *sado* on Sundays. [on Sundays を next winter にして、

「学ぶ予定です」という文に]

(6) You are going to read books on Saturday. [下線部が答えの中心となる

「土曜日は何をする予定ですか」と尋ねる疑問文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本語に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I am going (to) for / at) do my best.
私は全力を尽くす予定です。

(2) Meg is (doing (going) to go back to New York in August.
メグは8月にニューヨークへ帰る予定です。

(3) Josh and I (am / is (are) going to practice baseball after school.
ジョシュと私は放課後に野球を練習する予定です。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) We are going to enjoy jump rope on sports day. [～する予定ではない、という否定文に]
We aren't (are not) going to enjoy jump rope on sports day.

(1) You are going to stay in Singapore. [～する予定ですか、という疑問文に]

Are you going to stay in Singapore?

(2) Kaito is going to make a speech about Japanese culture.

[～する予定ですか、という疑問文に]

Is Kaito going to make a speech about Japanese culture?

(3) We are going to have lunch at Tokyo Skytree. [～する予定ではない、という否定文に]

We aren't (are not) going to have lunch at Tokyo Skytree.

(4) Asami is going to study abroad next spring. [～する予定ではない、という否定文に]

Asami isn't (is not) going to study abroad next spring.

(5) Meg learns Sado on Sundays. [on Sundays を next winter にして、

「学ぶ予定です」という文に]

Meg is going to learn Sado next winter.

(6) You are going to read books on Saturday. [下線部が答えの中心となる

「土曜日は何をする予定ですか」と尋ねる疑問文に]

What are you going to do on Saturday?

____年 ____組 ____番 氏名

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [is / to / cook curry and rice / going / my mother] tonight.

私の母は今晚カレーライスを作る予定です。

My mother is going to cook curry and rice tonight.

(1) [play / am / with my friends / I / today / going to].

わたしは今日、友達と遊ぶつもりです。

(2) [are / we / going / to / at Yokohama/ stop] next.

次は横浜に停車する予定です。

(3) [you / dance / at school festival / are / to / going]?

あなたは文化祭で踊る予定はありますか。

(4) [about his summer vacation / Kaito / is / to / going / write a report]?

カイトは夏休みについてレポートを書く予定ですか。

(5) [is / Josh / use / a computer / not / going / to / tomorrow].

明日、ジョシュはコンピュータを使う予定はありません。

(6) [are / we / have dinner / going / to / not / on the plane].

私たちは飛行機で夕食を食べる予定ではない。

(7) [are / you / what / do / to / going] tomorrow?

あなたは明日、何をする予定ですか

____年 ____組 ____番 氏名

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [is / to / cook curry and rice / going / my mother] tonight.

私の母は今晚カレーライスを作る予定です。

My mother is going to cook curry and rice tonight.

(1) [play / am / with my friends / I / today / going to].

わたしは今日、友達と遊ぶつもりです。

I am going to play with my friends today.

(2) [are / we / going / to / at Yokohama/ stop] next.

次は横浜に停車する予定です。

We are going to stop at Yokohama next.

(3) [you / dance / at school festival / are / to / going]?

あなたは文化祭で踊る予定はありますか。

Are you going to dance at school festival?

(4) [about his summer vacation / Kaito / is / to / going / write a report]?

カイトは夏休みについてレポートを書く予定ですか。

Is Kaito going to write a report about his summer vacation?

(5) [is / Josh / use / a computer / not / going / to / tomorrow].

明日、ジョシュはコンピュータを使う予定はありません。

Josh is not going to use a computer tomorrow.

(6) [are / we / have dinner / going / to / not / on the plane].

私たちは飛行機で夕食を食べる予定ではない。

We are not going to have dinner on the plane.

(7) [are / you / what / do / to / going] tomorrow?

あなたは明日、何をする予定ですか

What are you going to do tomorrow?

____年 ____組 ____番 氏名

めあて「予定を伝えたり、尋ねたりすることができる」

☑ 「～するつもり」「～でしょう」と意思や未来のことを表すときには will+動詞の原形になります。

④ It will be sunny tomorrow. 「明日は晴れるでしょう。」

※It will の短縮形は It'll です。

be は be 動詞(am, is, are)の原形です。

☑ 疑問文・否定文については、can の疑問文・否定文の作り方と同じです。

④ It will be sunny tomorrow.

【疑問文】 Will it be sunny tomorrow? 「明日は晴れるでしょうか。」

※Will を主語の前に置き、文末にクエスチョンマークを付けます。

※答えるときは次のように言います。

Yes, it will. / No, it won't. (will not)

「はい、晴れるでしょう。」 / 「いいえ、晴れないでしょう。」

【否定文】 It will not be sunny tomorrow. 「明日は晴れではないでしょう。」

※won't (will not) を動詞の前に置きます。

☑ 主語と will は短縮して表されることがあります。

I will = I'll You will = You'll He will = He'll She will = She'll など

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I will (go / going) fishing with my father. 私はお父さんと釣りに行くつもりです。

(2) Meg will (plays / playing / play) tennis tomorrow. メグは明日テニスをするつもりです。

(3) It will (be / is) rainy next Friday. 来週の金曜日は雨が降るでしょう。

解答・解説

1 主語にかかわらず will の後は動詞の原形です。

(1) I will (go / going) fishing with my father.

【解説】 will の後は動詞の原形なので go となります。

(2) Meg will (plays / playing / play) tennis tomorrow.

【解説】 tomorrow があるので未来形です。Meg が主語なので、3人称・単数ですが、will の後は動詞の原形なので play となります。

(3) It will (be / is) rainy next Friday.

【解説】 It が主語なので、3人称・単数ですが、will の後は動詞の原形なので、be が正解となります。

2 次の文の () 内に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) I () go home at five . 私は5時に家に帰るつもりです。

(2) () it () sunny tomorrow ? 明日は晴れるでしょうか。

(3) She () () come here . 彼女はここに来ないでしょう。

解答・解説

2 日本語から肯定文、疑問文、否定文、それぞれの文の形を考えてみましょう。

(1) I (will) go home at five .

【解説】「～するつもり」を表す will を入れます。

(2) (Will) it (be) sunny tomorrow?

【解説】tomorrow があるので未来形です。疑問文では Will を文の先頭に置きます。is は be 動詞の原形 be になります。

(3) She (will) (not) come here.

【解説】「来ないでしょう」という未来の否定文なので、will の後に not を置きます。

3 次の [] 内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) [go to / will / the club activity / I / today]. 私は今日、部活動に行くつもりです。

(2) [Meg / will / play the flute / not]. メグはフルートを演奏しないつもりです。

(3) [will / you / lunch / where / have / today]? 今日、あなたはどこで昼食をとるつもりですか。

解答・解説

3 日本語から文法を判断し、will の位置に気をつけて書きましょう。

(1) I will go to the club activity today.

【解説】「行くつもり」とあるので意思を表す未来形です。主語 I の後は will + 動詞の原形 (go) の順になります。

(2) Meg will not play the flute.

【解説】「演奏しないつもり」という意思を表す未来の否定文なので、will の後に not を置きます。

(3) Where will you have lunch today?

【解説】「どこで～するつもりですか」と場所を尋ねる未来の文です。疑問詞の where を文の先頭に置き、will + you + 動詞の原形 (have) ~? の順になります。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) Meg (will / can) visit her grandparents in summer.

メグは夏に祖父母宅を訪問するつもりです。

(2) We (will / won't) practice dancing tomorrow.

私たちは明日ダンスの練習はしません。

(3) (Will / Are) you listen to English radio program tonight?

あなたは今晚英語のラジオ番組を聞くつもりですか。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) David will go back to New Zealand. [～するつもりですか、という疑問文に]

Will David go back to New Zealand?

(1) You will go home at five. [～するつもりですか、という疑問文に]

(2) It will be sunny tomorrow. [～でしょうか、という疑問文に]

(3) She will come here. [～しないでしょ、という否定文に]

(4) Asami will go shopping with her friends tomorrow. [～しないでしょ、という否定文に]

(5) I go to the beach. [next summer を加えて「行くつもりです」という意味の文に]

(6) My sister practices the piano. [next Monday を加えて「練習するつもり」という未来の文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) Meg (will / can) visit her grandparents in summer.

メグは夏に祖父母宅を訪問するつもりです。

(2) We (will / won't) practice dancing tomorrow.

私たちは明日ダンスの練習はしません。

(3) (Will / Are) you listen to English radio program tonight?

あなたは今晚英語のラジオ番組を聞くつもりですか。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) David will go back to New Zealand. [~するつもりですか、という疑問文に]

Will David go back to New Zealand?

(1) You will go home at five. [~するつもりですか、という疑問文に]

Will you go home at five?

(2) It will be sunny tomorrow. [~でしょうか、という疑問文に]

Will it be sunny tomorrow?

(3) She will come here. [~しないでしよう、という否定文に]

She won't (will not) come here.

(4) Asami will go shopping with her friends tomorrow. [~しないでしよう、という否定文に]

Asami won't (will not) go shopping with her friends tomorrow.

(5) I go to the beach. [next summer を加えて「行くつもりです」という意味の文に]

I will go to the beach next summer.

(6) My sister practices the piano. [next Monday を加えて「練習するつもり」という未来の文に]

My sister will practice the piano next Monday.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [will / practice the piano / on weekend / we].

私たちは週末にピアノを練習するつもりです。

We will practice the piano on weekend.

(1) [play / will / with my friends / I] today.

わたしは今日、友達と遊ぶつもりです。

(2) [Kumi / will / speak / not / Japanese] in English class.

クミは英語の授業では日本語を話さないつもりです。

(3) [I / study / for the test / will / hard].

私はテストに向けて一生懸命勉強するつもりです。

(4) [Korea / I / will / visit] next summer.

私は、今度の夏に韓国を訪れるつもりです。

(5) [be / it / rainy / will / tomorrow].

明日は雨でしょう。

(6) [will / you / your homework / when / do]?

あなたはいつ宿題をするつもりですか。

(7) [will / next Saturday / you / what / do]?

あなたは今度の土曜日に、何をする予定ですか。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [will / practice the piano / on weekend / we].

私たちは週末にピアノを練習するつもりです。

We will practice the piano on weekend.

(1) [play / will / with my friends / I] today.

わたしは今日、友達と遊ぶつもりです。

I will play with my friends today.

(2) [Kumi / will / speak / not / Japanese] in English class.

クミは英語の授業では日本語を話さないつもりです。

Kumi will not speak Japanese in English class.

(3) [I / study / for the test / will / hard].

私はテストに向けて一生懸命勉強するつもりです。

I will study hard for the test.

(4) [Korea / I / am / to / going / visit] next summer.

私は、今度の夏に韓国を訪れる予定です。

I will visit Korea next summer.

(5) [be / it / rainy / will / tomorrow].

明日は雨でしょう。

It will be rainy tomorrow.

(6) [will / you / your homework / when / do]?

あなたはいつ宿題をするつもりですか。

When will you do your homework?

(7) [will / next Saturday / you / what / do]?

あなたは今度の土曜日に、何をする予定ですか。

What will you do next Saturday?

____年 ____組 ____番 氏名

めあて「いろいろな文型について意味と使い方を理解する」

- ☑ 「動詞+人+もの」で「(人)に(もの)を～する」という表現ができます。この形でよく使われる動詞には give (あげる), bring (持ってくる), tell (伝える), show (見せる), buy (買う), teach (教える) などあります。

⑨ Ms. Brown gave me a chance. 「ブラウン先生は私にチャンスを与えてくれました。」
 ※「(人)に」の部分に代名詞を使うときは、目的格 (me, you, him, her, them, us) となります。
 ※gave は give の過去形です。

- ☑ 疑問文・否定文は、一般動詞の疑問文・否定文の作り方と同じです。

⑩ Meg teaches you English. 「メグはあなたに英語を教えます。」
 【疑問文】 Does Meg teach you English? 「メグはあなたに英語を教えますか。」
 【否定文】 Meg doesn't teach you English. 「メグはあなたに英語を教えません。」

- ☑ 「～に見える」と言うときには look+形容詞の形になります。

⑪ You look sad. 「あなたは悲しそうに見える。」
 【よく使われる形容詞の例】
 fun (楽しい), interesting (面白い), happy (嬉しい), tired (疲れている)
 excited (わくわくしている), exciting (わくわくする・面白い)

- ☑ excited, exciting の使い方に注意しましょう。

⑫ He looks excited. 「彼はわくわくしているように見える」×He looks exciting.
 ⑬ That video game looks exciting. 「あのテレビゲームは面白そうに見える」
 ×That video game looks excited.

- 1 次の文の()内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(1) Ken (give / gave) Nana a school badge. ケンはナナに学校のバッジをあげました。

(2) My brother gave (me / him) an old racket. 兄が私に古いラケットをくれました。

(3) Meg (looks / look) nice in yukata. メグは浴衣を着て、すてきに見えます。

解答・解説

- 1 主語や時制、「～に」を表す目的格に気をつけましょう。

(1) Ken (give / gave) Nana a school badge.

【解説】 ケンがナナに「あげました」という過去形なので、gave になります。

(2) My brother gave (me / him) an old racket.

【解説】 「私に」なので、me を選びます。him は「彼に」という意味になります。

(3) Meg (looks / look) nice in yukata.

【解説】 主語はメグなので3人称・単数です。「見えます」という現在形の文なので、動詞は3人称・単数・現在形の looks となります。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) I will () my sister a bag. 私は妹にカバンを買うつもりです。

(2) () me your passport, please. パスポートを見せてください。

(3) Kaito () tired yesterday. 昨日、カイトは疲れているように見えました。

解答・解説

2 give 以外の動詞も考えてみましょう。また時制に注意し適する形にしましょう。

(1) I will (**buy**) my sister a bag.

【解説】妹にカバンを「買う」という意味の動詞 buy です。will の後ろは動詞の原形です。

(2) (**Show**) me your passport, please.

【解説】私にあなたのパスポートを「見せる」という意味の動詞 show になります。

(3) Kaito (**looked**) tired yesterday.

【解説】疲れているように「見えました」という過去形の文なので、looked になります。

3 次の[]内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) [me / bought / my father / a computer]. 父が私にコンピュータを買ってくれました。

(2) [you / English / teaches / who]? 誰があなたに英語を教えていますか。

(3) [difficult / the English test / look / doesn't]. 英語のテストは難しそうには見えません。

解答・解説

3 日本語に注目して文法を判断します。次に主語と動詞を見つけます。最後に肯定文・疑問文・否定文かを判断して適切に並び替えます。

(1) **My father bought me a computer.**

【解説】bought (buy の過去形) が動詞です。その後は人(me) + もの (a computer) の形です。

(2) **Who teaches you English?**

【解説】疑問詞がある疑問文では疑問詞(Who)が文頭にきます。次に動詞の teaches です。

その後は人(you) + もの (English) の形です。

(3) **The English test doesn't look difficult.**

【解説】look が動詞です。否定文なので doesn't を動詞 look の前に置きます。doesn't look + 形容詞 (difficult) の形です。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I will (give / show) you my pictures.

私はあなたに私の写真を見せましょう。

(2) Today's lunch (looks / sees) very delicious.

今日の昼食はとてもおいしそうに見えます。

(3) Our teacher bought (we / us) a lot of English books.

先生が私たちにたくさんの英語の本を買ってくれました。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) The teacher told us an interesting story yesterday. [～しましたか、という疑問文に]

Did the teacher tell us an interesting story yesterday?

(1) Asami gave her friends these cookies. [～しましたか、という疑問文に]

(2) Josh teaches us English songs every week. [～しますか、という疑問文に]

(3) It looks cold outside. [～ではない、という否定文に]

(4) Our teacher showed us the answer. [～しませんでした、という否定文に]

(5) Kaito is excited today. [look を使って、見えますという意味の文に]

(6) Ms. Cook tells us a fun story in the class. [next Monday を加えて、未来の文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I will (give / show) you my pictures.

私はあなたに私の写真を見せましょう。

(2) Today's lunch (looks / sees) very delicious.

今日の昼食はとてもおいしそうに見えます。

(3) Our teacher bought (we / us) a lot of English books.

先生が私たちにたくさんの英語の本を買ってくれました。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) The teacher told us an interesting story yesterday. [～しましたか、という疑問文に]

Did the teacher tell us an interesting story yesterday?

(1) Asami gave her friends these cookies. [～しましたか、という疑問文に]

Did Asami give her friends these cookies?

(2) Josh teaches us English songs every week. [～しますか、という疑問文に]

Does Josh teach us English songs every week?

(3) It looks cold outside. [～ではない、という否定文に]

It doesn't (does not) look cold outside.

(4) Our teacher showed us the answer. [～しませんでした、という否定文に]

Our teacher didn't (did not) show us the answer.

(5) Kaito is excited today. [look を使って、見えますという意味の文に]

Kaito looks excited today.

(6) Ms. Cook tells us a fun story in the class. [next Monday を加えて、未来の文に]

Ms. Cook will (is going to) tell us a fun story in the class next Monday.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [will / show / Merlion / I / you].

私はあなたにマーライオンを見せるつもりです。

I will show you Merlion.

(1) [give / will / some flowers / I / you].

わたしはあなたに花をあげるつもりです。

(2) [you / will / me / give / some advice]?

私に助言してくれませんか。

(3) [Asami / will / tell / not / us / Japanese history] in the class.

アサミは授業で、私たちに日本の歴史を話すつもりではありません。

(4) [didn't / that new book / interesting / look].

あの新しい本は面白そうには見えなかった。

(5) [look / Kaito / does / fine / today]?

カイトは今日元気そうですか。

(6) [will / you / teach / when / me / math]?

あなたはいつ私に数学を教えてくれるつもりですか。

(7) [will / what / us / you / bring] at the party?

あなたはパーティで私たちに何を持ってくるつもりですか。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [will / show / Merlion / I / you].

私はあなたにマーライオンを見せるつもりです。

I will show you Merlion.

(1) [give / will / some flowers / I / you].

わたしはあなたに花をあげるつもりです。

I will give you some flowers.

(2) [you / will / me / give / some advice]?

私に助言してくれませんか。

Will you give me some advice?

(3) [Asami / will / tell / not / us / Japanese history] in the class.

アサミは授業で、私たちに日本の歴史を話すつもりではありません。

Asami will not tell us Japanese history in the class.

(4) [didn't / that new book / interesting / look].

あの新しい本は面白そうには見えなかった。

That new book didn't look interesting.

(5) [look / Kaito / does / fine / today]?

カイトは今日元気そうですか。

Does Kaito look fine today?

(6) [will / you / teach / when / me / math]?

あなたはいつ私に数学を教えてくれるつもりですか。

When will you teach me math?

(7) [will / what / us / you / bring] at the party?

あなたはパーティで私たちに何を持ってくるつもりですか。

What will you bring us at the party?

____年 ____組 ____番 氏名

めあて「AをBの状態にしたり、AをBと呼んだりする表現について理解する」

- ☒ make + A + B は「AをBの状態にする」、call + A + B は「AをBと呼ぶ」、name + A + B は「AをBと名付ける」という意味になります。Aは目的語になるので、名詞（名前を表す語）や代名詞の目的格（ me, you, her, him, us, them ）が入ります。
- ☒ 主語や時制により、動詞は変化します。
- ⑨ Japanese movies make me happy. 日本の映画は私を幸せにします。
（日本の映画を見ると私は幸せな気持ちになります）
- ⑩ Watching Japanese anime makes me happy. 日本のアニメを見ることは私を幸せにします。
- ⑪ The news made me happy. その知らせは私を幸せにした。
- ☒ 疑問文や否定文は、一般動詞の疑問文・否定文の作り方と同じです。
- ⑫ The game made you excited. その試合はあなたをわくわくさせた。
【疑問文】 Did the game make you excited?
※Did を主語の前に置き、動詞は原形にします。文末にはクエスチョンマークを付けます。
【否定文】 The game didn't make you excited.
※動詞の前に didn't を置き、動詞は原形にします。

1 次の文の（ ）内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(1) We (make / call / name) the food French fries in English.

私たちはその料理を英語でフレンチフライと呼びます。

(2) The news (made / called / named) me sad.

その知らせは私を悲しませた。

(3) My father (made / called / named) me Kenichi after his name.

私の父は父の名前にちなんで、私を健一と名付けました。

解答・解説

1 日本語に注目して動詞を選びましょう。

(1) We (make / call / name) the food French fries in English.

【解説】その料理をフレンチフライと「呼びます」なので、動詞は「call」になります。

(2) The news (made / called / named) me sad.

【解説】私を悲しい状態に「させた」なので、動詞は「made」になります。

(3) My father (made / called / named) me Kenichi after his name.

【解説】健一と「名付けました」なので、動詞は「named」になります。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を1語ずつ書きましょう。

- (1) The wind () () nice. その風はあなたをよい気分にしました。
(2) I () () my son Takuya. 私は息子をタクヤと名付けるつもりです。
(3) () you () that flower *sakura*? あなたはあの花を桜と呼びますか。

解答・解説

2 日本語に注目して用いる動詞を考えます。また時制に注意して適する形にしましょう。

- (1) The wind (**made**) (**you**) nice.

【解説】「あなたを良い気分にした」なので、動詞は「make」ですが、
過去形の文なので「made」となります。「あなたを」を表す目的格は「you」です。

- (2) I (**will**) (**name**) my son Takuya.

【解説】「名付けるつもり」なので、動詞は「name」です。
「つもりです」という未来形の文なので「will」を用いて「will name」となります。

- (3) (**Do**) you (**call**) that flower *sakura*?

【解説】「あの花を桜と呼びますか」なので、動詞は「call」です。
一般動詞の疑問文なので「Do」を用いて「Do you call ~?」となります。

3 次の[]内の語句を並べかえて、正しい英文を完成させましょう。

- (1) [made / our teacher / strong / our team]. 私たちの先生はチームを強くした。

- (2) [Mike / me / please / call]. 私のことをマイクと呼んでください。

- (3) [Adachi Road / named / the street / they]. 彼らはその通りをアダチロードと名付けた。

解答・解説

3 日本語に注目して文法を判断します。次に主語と動詞を見つけます。最後に肯定文・疑問文・否定文かを判断して適切に並び替えます。

- (1) **Our teacher made our team strong.**

【解説】主語は Our teacher で、動詞は made です。「チーム（目的語）」を、「強くした（動詞）」
なので、Our teacher made our team strong.となります。

- (2) **Please call me Mike.**

【解説】Please で始める命令文なので、主語はありません。call me Mike と続けます。

- (3) **They named the street Adachi Road.**

【解説】主語は They で、動詞は named です。「その通りをアダチロードと名付けた」なので、
They named the street Adachi Road.とします。

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本語に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) Our teachers always (make / call / name) the classes fun.

私たちの先生はいつも授業を楽しくします。

(2) What do you (make / call / name) that sport?

あのスポーツを何と呼びますか。

(3) Let's (make / call / name) Mio a school star.

ミオを学校のスターと名付けましょう。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) You call that park Fun Park. [～と呼びますか、という疑問文に]

Do you call that park Fun Park?

(1) The new movie will make us excited. [～させますか、という疑問文に]

(2) You named your dog Pochi. [～と名付けましたか、という疑問文に]

(3) The snow made me cold. [～させなかった、という否定文に]

(4) I will call Margaret Meg. [～と呼ばないだろう、という否定文に]

(5) When I watched the TV show, I was happy. [The TV showを主語にして、ほぼ同じ内容の文に]

(6) My name is Kei. My parents named it. [My parents を主語にして、ほぼ同じ内容の文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) Our teachers always (make / call / name) the classes fun.

私たちの先生はいつも授業を楽しくします。

(2) What do you (make / call / name) that sport?

あのスポーツを何と呼びますか。

(3) Let's (make / call / name) Mio a school star.

ミオを学校のスターと名付けましょう。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) You call that park Fun Park. [～と呼びますか、という疑問文に]

Do you call that park Fun Park?

(1) The new movie will make us excited. [～させますか、という疑問文に]

Will the new movie make us excited?

(2) You named your dog Pochi. [～と名付けましたか、という疑問文に]

Did you name your dog Pochi?

(3) The snow made me cold. [～させなかった、という否定文に]

The snow didn't make me cold.

(4) I will call Margaret Meg. [～と呼ばないだろう、という否定文に]

I won't (will not) call Margaret Meg.

(5) When I watched the TV show, I was happy. [The TV showを主語にして、ほぼ同じ内容の文に]

The TV show made me happy.

(6) My name is Kei. My parents named it. [My parents を主語にして、ほぼ同じ内容の文に]

My parents named me Kei.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ、意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [called / this town / people / Edo]. 人々はこの町は江戸と呼んでいました。

People called this town Edo.

(1) [name / let's / jump rope dance / that dance].

あの踊りを縄跳びダンスと名付けましょう。

(2) [The Olympic Games / you / does / make / excited]?

オリンピックはあなたをわくわくさせますか。

(3) [will / my cat / I / name / Tama].

私は猫にタマと名前を付けるつもりです。

(4) [called / people / Tokyo / Edo] before.

以前、人々は東京を江戸と呼んでいました。

(5) [me / call / please / Ted].

私をテッドと呼んでください。

(6) [want to / I / you / don't / make / angry].

私はあなたを怒らせたくない。

(7) [you / interesting / the presentation / can / make]?

あなたは発表をおもしろくできますか。

____年 ____組 ____番 氏名

I 次の[]内の語句を並べかえ、意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [called / this town / people / Edo]. 人々はこの町は江戸と呼んでいました。

People called this town Edo.

(1) [name / let's / jump rope dance / that dance].

あの踊りを縄跳びダンスと名付けましょう。

Let's name that dance jump rope dance.

(2) [The Olympic Games / you / does / make / excited]?

オリンピックはあなたをわくわくさせますか。

Does the Olympic Games make you excited?

(3) [will / my cat / I / name / Tama].

私は猫にタマと名前を付けるつもりです。

I will name my cat Tama.

(4) [called / people / Tokyo / Edo] before.

以前、人々は東京を江戸と呼んでいました。

People called Tokyo Edo before.

(5) [me / call / please / Ted].

私をテッドと呼んでください。

Please call me Ted.

(6) [want to / I / you / don't / make / angry].

私はあなたを怒らせたくない。

I don't want to make you angry.

(7) [you / interesting / the presentation / can / make]?

あなたは発表をおもしろくできますか。

Can you make the presentation interesting?

____年 ____組 ____番 氏名

めあて「接続詞について意味と使い方を理解する」

- ☑ 「～ということ」を表すときには、接続詞の that を使います。that の後は主語＋動詞です。
- ① I think that he's hurt. 「彼はケガをしていると私は思います。」
- ② I know that she likes dogs. 「彼女が犬が好きだということを私は知っている。」
- ※ I think he's hurt. I know she likes dogs. that を省略してもよい。
- ☑ 「・・・が～のとき、－だ」と表すときには When＋主語＋動詞，－.になります。
- ① When I saw him, he jumped up at me. 「私が彼を見た時、彼は私に飛びつきました。」
- ② He jumped up at me when I saw him. when が文中に入ることもあります。
- ☑ 「・・・が～なので、－だ」と表すときには Because＋主語＋動詞，－.になります。
- ① Because it's a very important place, I came here. 「とても大切な場所なので、ここに来ました。」
- ② I came here because it's a very important place. ※ because が文中に入ることもあります。
- ☑ 「もし・・・が～ならば、－だ」と表すときには If＋主語＋動詞，－.になります。
- ① If you come to Korea, you can stay with us. 「もしあなたが韓国に来るなら、私達と一緒に滞在することができます。」
- ② You can stay with us if you come to Korea. ※ if が文中に入ることもあります。

1 次の文の()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) (When / Because / If) it is sunny, I'll play outside. もし晴れなら、私は外で遊びます。

(2) Please call me (when / because / if) you have time.

時間がある時に、私に電話をしてください。

(3) I couldn't stop reading (when / because / if) the book was fun.

その本はおもしろかったので、私は読むのを止めることができなかった。

解答・解説

1 それぞれの接続詞の意味を考えてみましょう。

(1) (When / Because / If) it is sunny, I'll play outside.

【解説】「もし～なら」なので if になります。

(2) Please call me (when / because / if) you have time.

【解説】「～の時」なので when になります。

(3) I couldn't stop reading (when / because / if) the book was fun.

【解説】「～なので」は because になります。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) I'll clean my room () I'm free tomorrow. もし明日ひまなら、
私は部屋を掃除します。

(2) I got angry () my friend was late. 友達が遅れたので、私は怒った。

(3) I think () she is sad. 彼女は悲しいのだと思います。

解答・解説

2 どの接続詞が適切かを考えてみましょう。

(1) I'll clean my room (**if**) I'm free tomorrow.

【解説】「もし～なら」を表すのは、if になります。

(2) I got angry (**because**) my friend was late.

【解説】「～なので」を表すのは、because になります。

(3) I think (**that**) she is sad.

【解説】「～と、～ということ」を表すのは、that になります。

3 次の[]内の語句を並べかえて、意味の通る英文を完成させましょう。

(1) [didn't / I / because / breakfast / eat], I am hungry .
朝食を食べなかったので、私は空腹です。

(2) [I / arrived at / when / the station], it was raining . 私が駅に着いた時、雨が降っていた。

(3) [you / I / think / kind / are] . 私はあなたが親切だと思います。

解答・解説

3 接続詞の後は主語＋動詞の形に注意しましょう。

(1) **Because I didn't eat breakfast, I am hungry.**

【解説】接続詞 Because の後は主語＋動詞の形なので Because I didn't eat～となります。

(2) **When I arrived at the station, it was raining.**

【解説】接続詞 When の後は主語＋動詞の形なので When I arrived～となります。

(3) **I think you are kind.**

【解説】I think that you are kind.の文の接続詞 that が省略された形になります。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I like soccer (if / when / because) it is exciting.

サッカーはとてもわくわくするので私は好きです。

(2) (If / When / Because) you come to my town, you can see many cute animals in the zoo.

もしあなたが私の町に来たら、動物園でたくさんのかわいい動物を見られます。

(3) I think (this / that) cooking is fun.

私は料理をすることは楽しいと思います。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) I study English. I use this dictionary. [勉強する時に辞書を使う、という1つの文に]

When I study English, I use this dictionary.

(1) I am free. I often read books. [ひまな時によく本を読む、という1つの文に]

(2) You have time. Please come with me. [もし時間があれば来てください、という1つの文に]

(3) I often visit Kyoto. I like temples. [お寺が好きなので京都を訪れる、という1つの文に]

(4) Singapore is clean and beautiful. [I think を加えて「～だと思います」、という文に]

(5) You know that seafood in Hokkaido is delicious. [知っていますか、という疑問文に]

(6) I think the Ferris wheel is scary. [～とは思わない、という否定文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I like soccer (if / when / because) it is exciting.

サッカーはとてもわくわくするので私は好きです。

(2) (If / When / Because) you come to my town, you can see many cute animals in the zoo.

もしあなたが私の町に来たら、動物園でたくさんのかわいい動物を見られます。

(3) I think (this / that) cooking is fun.

私は料理をすることは楽しいと思います。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) I study English. I use this dictionary. [勉強する時に辞書を使う、という1つの文に]

When I study English, I use this dictionary.

(1) I am free. I often read books. [ひまな時によく本を読む、という1つの文に]

I often read books when I am free. / When I am free, I often read books.

(2) You have time. Please come with me. [もし時間があれば来てください、という1つの文に]

Please come with me if you have time. / If you have time, please come with me.

(3) I often visit Kyoto. I like temples. [お寺が好きなので京都を訪れる、という1つの文に]

I often visit Kyoto because I like temples. / Because I like temples, I often visit Kyoto.

(4) Singapore is clean and beautiful. [I think を加えて「～だと思います」、という文に]

I think that Singapore is clean and beautiful.

(5) You know that seafood in Hokkaido is delicious. [知っていますか、という疑問文に]

Do you know that seafood in Hokkaido is delicious?

(6) I think the Ferris wheel is scary. [~とは思わない、という否定文に]

I don't think the Ferris wheel is scary.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [go / to / the U.S.A / I / if], I will visit the Statue of Liberty.

もしアメリカに行ったら、自由の女神を訪れるつもりです。

If I go to the U.S.A, I will visit the Statue of Liberty.

(1) [was / a child / I / when], I was not good at sports.

わたしは子供のころ、スポーツが得意ではありませんでした。

(2) [you / if / four points / get], you win a game.

あなたは4ポイント取れば、試合に勝ちます。

(3) [it / raining / because / was / outside], I took an umbrella.

外は雨が降っていたので、私はカサを持って行った。

(4) [didn't / that / I / the new movie / fun / was / think].

その新しい映画は面白いとは思わなかった。

(5) Meg [did not bloom / because / was / the flowers / sad].

花が咲かなかったので、メグは悲しかった。

(6) [think / you / it / a miracle / was / do]?

あなたはそれが奇跡だだと思いますか。

(7) [the restaurant / good / Asami / is / knows].

アサミはそのレストランがよいことを知っています。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [go / to / the U.S.A / I / if], I will visit the Statue of Liberty.

もしアメリカに行ったら、自由の女神を訪れるつもりです。

If I go to the U.S.A, I will visit the Statue of Liberty.

(1) [was / a child / I / when], I was not good at sports.

わたしは子供のころ、スポーツが得意ではありませんでした。

When I was a child, I was not good at sports.

(2) [you / if / four points / get], you win a game.

あなたは4ポイント取れば、試合に勝ちます。

If you get four points, you win a game.

(3) [it / raining / because / was / outside], I took an umbrella.

外は雨が降っていたので、私はカサを持って行った。

Because it was raining outside, I took an umbrella.

(4) [didn't / that / I / the new movie / fun / was / think].

その新しい映画は面白いとは思わなかった。

I didn't think that the new movie was fun.

(5) Meg [did not bloom / because / was / the flowers / sad].

花が咲かなかったので、メグは悲しかった。

Meg was sad because the flowers did not bloom.

(6) [think / you / it / a miracle / was / do]?

あなたはそれが奇跡だったと思いますか。

Do you think it was a miracle?

(7) [the restaurant / good / Asami / is / knows].

アサミはそのレストランがよいことを知っています。

Asami knows the restaurant is good.

年 組 番 氏名

めあて「不定詞について意味と使い方を理解する」

- ☒ 「to+動詞の原形」のことを不定詞と言います。不定詞には3つの意味（用法）があります。
- ☒ ①「～すること」という意味を表す（名詞的用法）
- 例 ㊦ I like to play soccer. 「私はサッカーをすることが好きです。」
- 例 ㊦ I want to be a musician. （私はミュージシャンになることを望んでいます。）
⇒「私はミュージシャンになりたいです。」
- ☒ ②「～するために」という目的、「～して」という理由・原因を表す（副詞的用法）
- 例 ㊦ We are here to help you. 「私たちはあなたを助けるためにここにいます。」
- 例 ㊦ I'm glad to see you. 「私はあなたに会えて嬉しいです。」
- ☒ ③「～するための」「～すべき」という意味を表す（形容詞的用法）
- 例 ㊦ I want something to drink. 「私は飲むための何か（何か飲みもの）が欲しいです。」
- 例 ㊦ There are many places to visit in Japan. 「日本には訪れるべきたくさんの場所があります。」
- ☒ 疑問文・否定文は、不定詞が使われている文の形により異なります。
- 例 ㊦ You like to listen to music. 「あなたは音楽を聞くことが好きです。」
【疑問文】Do you like to listen to music? 「あなたは音楽を聞くことが好きですか。」
【否定文】You don't like to listen to music. 「あなたは音楽を聞くことが好きではない。」
- 例 ㊦ Your dream is to be a teacher. 「あなたの夢は先生になることです。」
【疑問文】Is your dream to be a teacher? 【否定文】Your dream is not to be a teacher.

I 次の文の()内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

- (1) I want (to study / to studying) English. 私は英語を勉強したい。
- (2) I went to the park (played / to play) with my friends. 私は友達と遊ぶために
公園に行きました。
- (3) I have some homework (do / to do / to doing). 私はすべき宿題があります。

解答・解説

- I 「～すること」「～するために」「～すべき、～するための」は、to+動詞の原形で表します。
- (1) I want (to study / to studying) English.
【解説】「勉強したい」なので want to study です。to の後は動詞の原形(study)になります。
- (2) I went to the park (played to play) with my friends.
【解説】「遊ぶために」なので to play です。went to～の to は「～へ」という方向を表します。
- (3) I have some homework (do / to do / to doing).
【解説】「すべき」宿題なので some homework to do です。to の後ろは動詞の原形(do)になります。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を、1語ずつ書きましょう。

(1) Kaito likes () () soccer.

カイトはサッカーをすることが好きです。

(2) I studied English () () to the U.S.A.

私はアメリカに行くために英語を勉強しました。

(3) There are many books () ().

読むべきたくさん本があります。

解答・解説

2 「～すること」「～するために」「～すべき、～するための」は to+動詞の原形で表します。

(1) Kaito likes (to) (play) soccer.

【解説】「すること」なので to play です。like の目的語になります。

(2) I studied English (to) (go) to the U.S.A.

【解説】「行くために」なので to go です。英語を勉強した(studied)ことの理由を表します。

(3) There are many books (to) (read).

【解説】「読むべき」なので to read です。たくさん本を説明しています。

3 次の[]内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) [have / I / eat breakfast / time / didn't / to] this morning.

私は今朝、朝食を食べる時間がなかった。

(2) [Aya / to / David / see / went to / Australia].

アヤはデービッドに会うためにオーストラリアに行った。

(3) [want / be / I / to / a teacher].

私は先生になりたいです。

解答・解説

3 日本語に注目して文法を判断します。次に主語と動詞を見つけます。最後に肯定文・疑問文・否定文かを判断して適切に並びかえます。

(1) I didn't have time to eat breakfast this morning.

【解説】「時間がなかった」I didn't have time です。「食べるための」to eat が続きます。

(2) Aya went to Australia to see David.

【解説】「アヤはオーストラリアに行った」Aya went to Australia です。

「会うために」to see が続きます。

(3) I want to be a teacher.

【解説】先生に「になりたい」なので want to be a teacher となります。

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I like (in / to / of) study about nature.

私は、自然について勉強することが好きです。

(2) Kaito goes to school to (study / studies / studying) every day.

カイトは、勉強するために毎日学校へ行きます。

(3) Meg wanted something (at drinking / for drinks / to drink).

メグは、何か飲むものが欲しかった。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) I watch TV. [want to～を加えて「～したい」、という文に] .

I want to watch TV.

(1) Josh visits Okinawa. [want to～を加えて「～したい」、という文に].

(2) I got up at six. [to walk my dog を加えて「犬を散歩させるために6時に起きた」、
という文に]

(3) Meg has a lot of books. [to read を加えて「読む本がたくさんある」、という文に]

(4) You like to study in the library. [図書館で勉強するのが好きですか、という疑問文に]

(5) I go home early to watch TV. [yesterday を加えて、過去形の文に]

(6) Asami has her homework to do today. [やる宿題がない、という否定文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I like (in / to / of) study about nature.

私は、自然について勉強することが好きです。

(2) Kaito goes to school to study / studies / studying) every day.

カイトは、勉強するために毎日学校へ行きます。

(3) Meg wanted something (at drinking / for drinks / to drink).

メグは、何か飲むものが欲しかった。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) I watch TV. [want to～を加えて、～したいという文に].

I want to watch TV.

(1) Josh visits Okinawa. [want to～を加えて、～したいという文に].

Josh wants to visit Okinawa.

(2) I got up at six. [to walk my dog を加えて「犬を散歩させるために6時に起きた」、
という文に]

I got up at six to walk my dog.

(3) Meg has a lot of books. [to read を加えて「読む本がたくさんある」、という文に]

Meg has a lot of books to read.

(4) You like to study in the library. [図書館で勉強するのが好きですか、という疑問文に]

Do you like to study in the library?

(5) I go home early to watch TV. [yesterday を加えて、過去形の文に]

I went home early to watch TV yesterday.

(6) Asami has her homework to do today. [やる宿題がない、という否定文に]

Asami doesn't have her homework to do today.

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [surprised / to / hear the news / I / was].

私はそのニュースを聞いて驚きました。

I was surprised to hear the news.

(1) [am / happy / to / meet you / I].

わたしはあなたに会えてうれしいです。

(2) [Kaito / to / make something / likes] in his free time.

カイトは時間があるときに、何かを作ることが好きです。

(3) [went to / buy / a convenience store / Asami / to / sweets].

アサミはお菓子を買いにコンビニエンスストアに行きました。

(4) [a lot of homework / we / to / have / finish] today.

私たちは今日終わらせなければならない宿題がたくさんあります。

(5) [wants / to / Meg / be a translator] in the future.

メグは将来、翻訳者になりたい。

(6) [continue / should / you / learn / various things / to].

あなたはいろいろなことを学び続けるべきです。

(7) [can / what / I / improve my English / do / to]?

私は英語力を向上させるために、何ができますか。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [surprised / to / hear the news / I / was].

私はそのニュースを聞いて驚きました。

I was surprised to hear the news.

(1) [am / happy / to / meet you / I].

わたしはあなたに会えてうれしいです。

I am happy to meet you.

(2) [Kaito / to / make something / likes] in his free time.

カイトは時間があるときに、何かを作ることが好きです。

Kaito likes to make something in his free time.

(3) [went to / buy / a convenience store / Asami / to / sweets].

アサミはお菓子を買いにコンビニエンスストアに行きました。

Asami went to a convenience store to buy sweets.

(4) [a lot of homework / we / to / have / finish] today.

私たちは今日終わらせなければならない宿題がたくさんあります。

We have a lot of homework to finish today.

(5) [wants / to / Meg / be a translator] in the future.

メグは将来、翻訳者になりたい。

Meg wants to be a translator in the future.

(6) [continue / should / you / learn / various things / to].

あなたはいろいろなことを学び続けるべきです。

You should continue to learn various things.

(7) [can / what / I / improve my English / do / to]?

私は英語力を向上させるために、何ができますか。

What can I do to improve my English?

年 組 番 氏名

めあて「□にとって～することは～だという表現を理解する」

- ☒ It is ~ (for □) to 動詞の原形で、「(□にとって)～することは～だ」という意味になります。
- ☒ 「for」の後には「誰が・誰にとって」にあたる人の名前や人称代名詞の目的格 (me, you, him, her, them, us) が入ります。
- ㊦ It is fun for me to play soccer. 私にとってサッカーをすることは楽しい。
- ☒ be 動詞は過去形の文ならば「was」、未来形の文ならば「will be」となります。
- ㊦ It was easy for him to speak English. 彼にとって英語を話すことは簡単でした。
- ☒ 疑問文や否定文は、be 動詞の文の疑問文や否定文の作り方と同じです。
- ㊦ It is difficult for her to get up early. 彼女にとって早起きすることは難しい。
【疑問文】 Is it difficult for her to get up early?
【否定文】 It is not difficult for her to get up early.
- ☒ 「誰が・誰にとって」を表す (for □) が省略される場合があります。
- ㊦ It is important to follow the rules. ルールを守ることが大切です。

1 次の文の () 内から適する語句を選び、その語を○で囲みましょう。

- (1) It is exciting for (she / her) to ride a horse.
彼女にとって馬に乗ることはわくわくすることです。
- (2) It is interesting for Yuta (to read / reading) books.
ユウタにとって本を読むことは面白い。
- (3) Is it easy (for / on) you to play the piano?
あなたにとってピアノを弾くことは簡単ですか。

解答・解説

- 1 日本語に注目して文法を考え、適する語句を選びましょう。
- (1) It is exciting for (she / her) to ride a horse.
【解説】 for の次に来る人称代名詞は目的格なので、「her」を用います。
- (2) It is interesting for Yuta (to read / reading) books.
【解説】 It is ~ (for □) to+動詞の原形なので、「to read」を用います。
- (3) Is it easy (for / on) you to play the piano?
【解説】 「あなたにとって」なので、「for」を選び、「for you」とします。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) It is easy () us to use a computer.

私たちにとってコンピュータを使うことは簡単です。

(2) It is important for you () learn English.

あなたにとって英語を学ぶことは大切です。

(3) It () difficult for () to play the piano.

私にとってピアノを弾くことは難しかった

解答・解説

2 日本語に注目して文法を考え、表現を選びます。動詞は主語と時制に注意して適する形にしましょう。

(1) It is easy (**for**) us to use a computer.

【解説】「私たちにとって」を表すため、私たち「us」の前には「for」を用います。

(2) It is important for you (**to**) learn English.

【解説】「英語を学ぶこと」を表すために、「to」を用いて「to learn English」とします。

(3) It (**was**) difficult for (**me**) to play the piano.

【解説】「難しかった」と過去形の文なのでbe動詞の過去形「was」、「私にとって」を表すために「for」の後に「me」を用います。

3 次の[]内の語句を並べかえて、正しい英文を完成させましょう。

(1) [for him / play soccer / to / fun / it is].

彼にとってサッカーをすることはおもしろい。

(2) [it / to / possible / take pictures / is / here]?

ここで写真をとることは可能ですか。

(3) [it / to / isn't / for me / do this homework / easy].

この宿題をすることは私にとって簡単ではありません。

解答・解説

3 日本語に注目して文法を判断します。ここではIt for toの文と分かります。最後に肯定文・疑問文・否定文かを判断して適切に並び替えます。

(1) **It is fun for him to play soccer.**

【解説】「面白い」は「fun」、彼にとっては「for him」、「サッカーをすること」は「to play soccer」なので、It is fun for him to play soccer.となります。

(2) **Is it possible to take pictures here?**

【解説】「可能な」は「possible」、「写真を撮る」は「take pictures」です。疑問文なのでIsを文の先頭に置き、「Is it」で始め、Is it possible to take pictures here?となります。

(3) **It isn't easy for me to do this homework.**

【解説】「簡単ではない」という否定文なので、「isn't easy」、「この宿題をすること」は「to do this homework」となるので、It isn't easy for me to do this homework.となります。

年 組 番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) It is interesting (to / for / of) us to know about foreign culture.

私たちにとって外国の文化を知ることは興味深いことです。

(2) It was difficult for (I / me) to swim 100 meters.

私にとって 100m 泳ぐことは難しかった。

(3) (It / This / That) is fun for Asami (of / to / at) dance.

アサミにとって踊ることは楽しいことです。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) It is important to study. [for Kaito を加えて、カイトにとって勉強することは大事、という文に]

It is important for Kaito to study.

(1) It is fun to sing songs. [for Meg を加えて、メグにとって歌を歌うことは楽しい、という文に]

(2) It is easy for you to get up at six. [6 時に起きるのは簡単ですか、という疑問文に]

(3) It is necessary for me to speak English. [英語を話すことは必要ではない、という否定文に]

(4) It is difficult for us to use Internet. [ten years ago を加えて、過去形の文に]

(5) It is possible for us to go to the moon. [will を加えて、未来形の文に]

(6) It is exciting for Asami to talk about the book. [exciting を interesting に変えた文に]

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) It is interesting (to / for / of) us to know about foreign culture.

私たちにとって外国の文化を知ることは興味深いことです。

(2) It was difficult for (I / me) to swim 100 meters.

私にとって 100m 泳ぐことは難しかった。

(3) It / This / That) is fun for Asami (of / to / at) dance.

アサミにとって踊ることは楽しいことです。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) It is important to study. [for Kaito を加えて、カイトにとって勉強することは大事という文に]

It is important for Kaito to study.

(1) It is fun to sing songs. [for Meg を加えて、メグにとって歌を歌うことは楽しい、という文に]

It is fun for Meg to sing songs.

(2) It is easy for you to get up at six. [6時に起きるのは簡単ですか、という疑問文に]

Is it easy for you to get up at six?

(3) It is necessary for me to speak English. [英語を話すことは必要ではない、という否定文に]

It isn't (is not) necessary for me to speak English.

(4) It is difficult for us to use Internet. [ten years ago を加えて、過去形の文に]

It was difficult for us to use Internet ten years ago.

(5) It is possible for us to go to the moon. [will を加えて、未来形の文に]

It will be possible for us to go to the moon.

(6) It is exciting for Asami to talk about the book. [exciting を interesting に変えた文に]

It is interesting for Asami to talk about the book.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [practice hard / to / it's / important / you / for].

一生懸命に練習することはあなたにとって大切です。

It's important for you to practice hard.

(1) [was / difficult / for / to / cook lunch / it / me].

昼食を作ることは私にとって難しかった。

(2) [is / you / explain the reason / for / it / easy / to]?

その理由を説明することはあなたにとって簡単ですか。

(3) [it / for everyone / be friendly each other / is / important / to].

みんながお互いに仲よくすることが大切です。

(4) [was / hard / make a snowman / us / to / it / for / not].

私たちにとって雪だるまを作ることは大変ではなかった。

(5) [is / to / necessary / for you / watch TV / it]?

テレビを見ることはあなたにとって必要ですか。

(6) [fun / to / my friends / meet / it / is / for me] at school.

学校で友達に会うことは私にとって楽しいことです。

(7) [it's / talk with foreign people / interesting / him / for / to].

外国の人たちと話すことは彼にとって興味深いことです。

____年 ____組 ____番 氏名

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [practice hard / to / it's / important / you / for].

一生懸命に練習することはあなたにとって大切です。

It's important for you to practice hard.

(1) [was / difficult / for / to / cook lunch / it / me].

昼食を作ることは私にとって難しかった。

It was difficult for me to cook lunch.

(2) [is / you / explain the reason / for / it / easy / to]?

その理由を説明することはあなたにとって簡単ですか。

Is it easy for you to explain the reason?

(3) [it / for everyone / be friendly each other / is / important / to].

みんながお互いに仲よくすることが大切です。

It is important for everyone to be friendly each other.

(4) [was / hard / make a snowman / us / to / it / for / not].

私たちにとって雪だるまを作ることは大変ではなかった。

It was not hard for us to make a snowman.

(5) [is / to / necessary / for you / watch TV / it]?

テレビを見ることはあなたにとって必要ですか。

Is it necessary for you to watch TV?

(6) [fun / to / my friends / meet / it / is / for me] at school.

学校で友達に会うことは私にとって楽しいことです。

It is fun for me to meet my friends at school.

(7) [it's / talk with foreign people / interesting / him / for / to].

外国の人たちと話すことは彼にとって興味深いことです。

It's interesting for him to talk with foreign people.

年 組 番 氏名

めあて「have to, don't have to について、意味と使い方を理解する」

- ☒ 「～しなければならない」と言うときに have to～. という表現を使います。主語が3人称・単数で現在形の時は has to となります。過去形の時は had to となります。to の後は動詞の原形です。
- ① I have to meet my friends. 「私は友達に会わなければならない。」
- ② Taku has to meet his friends. 「タクは友達に会わなければならない。」
- ③ I had to meet my friends. 「私は友達に会わなければならなかった。」
- ④ I will have to meet my friends tomorrow. 「私は明日友達に会わなければならないだろう。」

☒ 疑問文・否定文については、一般動詞の疑問文・否定文の作り方と同じです。

- ⑤ You have to run. 「あなたは走らなければなりません。」

【疑問文】 Do you have to run? 「あなたは走らなければなりませんか。」

※Do を主語の前に置いて、文末にクエスチョンマークを付けます。

※主語が3人称・単数で現在形の時は Does を置き、過去形の時は Did を置きます。

have to の形は変わりません。

※答え方は次のようになります。

Does Taku have to cook lunch? 「タクは昼食を料理しなければなりませんか。」

Yes, he does. / No, he doesn't.

Did you have to cook lunch? 「あなたは昼食を料理ししなければならませんでしたか。」

Yes, I did. / No, I didn't.

【否定文】 You don't have to run. 「あなたは走る必要はありません。」

※否定文の don't have to～は、「～する必要はありません」となります。主語が3人称・単数で現在形の文では doesn't have to、過去形の時は didn't have to となります。

1 次の方の()内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(1) I (have / don't have) to call my friend. 私は友達に電話をしなければならない。

(2) Meg (has / doesn't have) to study English. メグは英語の勉強をする必要はありません。

(3) Did we (have / had) to clean the room? 私たちはその部屋を掃除しなければならませんでしたか。

解答・解説

1 日本語に注意するとともに、主語や時制に気をつけて答えましょう。

(1) I (have / don't have) to call my friend.

【解説】日本語から「～しなければならない」なので have to となります。

(2) Meg (has / doesn't have) to study English.

【解説】「～する必要はありません」と否定している文なので doesn't have to となります。

(3) Did we (have / had) to clean our classroom?

【解説】「しなければならませんでしたか」と過去のことを尋ねている文なので、
Did we have to ～ ? となります。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) You () to get up at six.

あなたは6時に起きなければなりません。

(2) Aya () to practice the drums.

アヤはドラムを練習しなければなりません。

(3) I () () to write a letter yesterday.

私は昨日手紙を書く必要はありませんでした。

解答・解説

2 日本語に注意するとともに、主語や現在形・過去形に気をつけて答えましょう。

(1) You (**have**) to get up at six.

【解説】主語がYouで「～しなければなりません」なのでhave toとなります。

(2) Aya (**has**) to practice the drums.

【解説】主語がAya(三人称・単数)で「～しなければなりません」と現在形の文なのでhas toとなります。

(3) I (**didn't**) (**have**) to write a letter yesterday.

【解説】「～する必要はありませんでした」と過去の否定文なのでdidn't have toとなります。

3 次の[]内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) [have / breakfast / I / to / make] today. 私は今日、朝食を作らなければなりません。

(2) [don't / school / go / to / have to / we] in summer. 私たちは夏に学校へ行く必要はありません。

(3) [have / they / try / to / do] it again? 彼らはもう一度それに挑戦しなければなりませんか。

解答・解説

3 have to+動詞の原形の部分を見つけましょう。

(1) **I have to make breakfast today.**

【解説】「作らなければならない」なのでhave to+makeになります。

(2) **We don't have to go to school in summer.**

【解説】「必要はありません」と否定している文なのでdon't have to+goとなります。

(3) **Do they have to try it again?**

【解説】「挑戦しなければなりませんか」という疑問文なので、Do they have to+動詞の原形となります。「挑戦する」はtryで表します。

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I have (to / for) study English more.

私はもっと英語を勉強しなければならない。

(2) You don't (have / want) to speak perfect English.

あなたは完璧な英語を話す必要はない。

(3) Kaito (have / has / had) to finish his homework yesterday.

カイトは昨日宿題を終わらせなければならなかった。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) We have to check tomorrow's weather. [確認しなければいけないか、という疑問文に]

Do we have to check tomorrow's weather?

(1) You have to read a newspaper. [読まなければいけないか、という疑問文に]

(2) We have to eat lunch in the classroom. [食べる必要はない、という否定文に]

(3) I bake a cake for my family today. [ケーキを焼かなくてはいけない、という文に]

(4) Asami washes the dishes every day. [毎日食器を洗う必要はない、という文に]

(5) Josh had to learn Japanese culture. [学ばなければいけなかったか、という疑問文に]

(6) I have to help my sister today. [today を tomorrow に変えて、未来形の文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I have (to / for) study English more.

私はもっと英語を勉強しなければならない。

(2) You don't (have / want) to speak perfect English.

あなたは完璧な英語を話す必要はない。

(3) Kaito (have / has / had) to finish his homework yesterday.

カイトは昨日宿題を終わらせなければならなかった。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) We have to check tomorrow's weather. [確認しなければいけないか、という疑問文に]

Do we have to check tomorrow's weather?

(1) You have to read a newspaper. [読まなければいけないか、という疑問文に]

Do you have to read a newspaper?

(2) We have to eat lunch in the classroom. [食べる必要はない、という否定文に]

We don't have to eat lunch in the classroom.

(3) I bake a cake for my family today. [ケーキを焼かなくてはいけない、という文に]

I have to bake a cake for my family today.

(4) Asami washes the dishes every day. [毎日食器を洗う必要はない、という文に]

Asami doesn't have to wash the dishes every day.

(5) Josh had to learn Japanese culture. [学ばなければいけなかったか、という疑問文に]

Did Josh have to learn Japanese culture?

(6) I have to help my sister today. [today を tomorrow に変えて、未来形の文に]

I will have to help my sister tomorrow.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [to / we / come to / by eight twenty / have / school].

私たちは8時20分までに学校に来なくてははいけない。

We have to come to school by eight twenty.

(1) [have / this report / finish / to / I / by 11:00].

私は11時までにこの報告書を仕上げなければならない。

(2) [I / go home / do / have / to] now?

私は今、家に帰らなければなりませんか。

(3) [speak loudly / have / don't / you / to].

あなたは大声で話す必要はありません。

(4) [go to / will / I / have / to / the dentist] tomorrow.

私は明日歯医者に行かなければならないだろう。

(5) [Meg / to / has / go to / a piano lesson].

メグはピアノのレッスンに行かなければならない。

(6) [I / to / a speaking test / do / have / take] again?

私はまた、会話のテストを受けなければいけませんか。

(7) [didn't / you / worry / have / about your future / to].

あなたは将来について心配する必要はなかった。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [to / we / come to / by eight twenty / have / school].

私たちは8時20分までに学校に来なくてははいけない。

We have to come to school by eight twenty.

(1) [have / this report / finish / to / I / by 11:00].

私は11時までにこの報告書を仕上げなければならない。

I have to finish this report by 11:00.

(2) [I / go home / do / have / to] now?

私は今、家に帰らなければなりませんか。

Do I have to go home now?

(3) [speak loudly / have / don't / you / to].

あなたは大声で話す必要はありません。

You don't have to speak loudly.

(4) [go to / will / I / have / to / the dentist] tomorrow.

私は明日歯医者に行かなければならないだろう。

I will have to go to the dentist tomorrow.

(5) [Meg / to / has / go to / a piano lesson].

メグはピアノのレッスンに行かなければならない。

Meg has to go to a piano lesson.

(6) [I / to / a speaking test / do / have / take] again?

私はまた、会話のテストを受けなければいけませんか。

Do I have to take a speaking test again?

(7) [didn't / you / worry / have / about your future / to].

あなたは将来について心配する必要はなかった。

You didn't have to worry about your future.

____年 ____組 ____番 氏名

めあて「must, mustn'tについて意味と使い方を理解する」

☒ 「～しなければならない」と言うときに must+動詞の原形を用いて表します。

⑨ You must clean the doghouse. 「あなたは犬小屋を掃除しなければならない。」

☒ 疑問文・否定文については、can の疑問文・否定文の作り方と同じです。

⑩ I must walk my dog now. 「私は今、犬を散歩させなければならない。」

【疑問文】 Must I walk my dog now? 「私は今、犬を散歩させなければなりませんか。」

※must を主語の前に置き、文末にクエスチョンマークを付けます。

※答え方は Yes, you must. / No, you don't have to.

「はい、散歩させなくてはなりません」／「いいえ、散歩させる必要はありません」

【否定文】 I mustn't walk my dog now. 「私は今、犬を散歩させてはいけない。」

※mustn't (must not) を動詞の前に置きます。

※意味は「～してはいけない」となり、強い禁止の意味を表します。

1 次文の()内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(1) We (must / mustn't) swim in this river. 私たちはこの川で泳いではいけません。

(2) You (must / mustn't) speak clearly. あなたははっきりと話さなくてはなりません。

(3) (Must / May) I use the dictionary? 私は辞書を使わなければなりませんか。

解答・解説

1 must, mustn't の意味の違いを区別しましょう。

(1) We (must / mustn't) swim in this river .

【解説】「～してはいけません」なので mustn't です。

(2) You (must / mustn't) speak clearly .

【解説】「～話さなくてはなりません」なので must です。

(3) (Must / May) I use the dictionary ?

【解説】「～しなければなりませんか」という疑問文なので must を主語 I の前に置きます。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を、1語ずつ書きましょう。

(1) You () () quiet here. ここでは静かにしなければならない。

(2) You () () in the house. 家の中で走ってはいけません。

(3) () I () home now? 私は今、家に帰らなければなりませんか。

解答・解説

2 日本語から must, mustn't を判断します。次に来る動詞は原形となります。

(1) You (must) (be) quiet here.

【解説】「～しなければならない」は must です。「静かに」を表す quiet は be 動詞が必要なので、You must be quiet here. となります。

(2) You (mustn't) (run) in the house.

【解説】「～走ってはいけない」なので mustn't、その後は動詞の原形 run となります。

(3) (Must) I (go) home now?

【解説】「～しなければなりませんか」という疑問文は Must を文の先頭に置きます。後ろに来る動詞は原形なので go です。

3 次の[]内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) [must / I / my room / clean]. 私は自分の部屋を掃除しなければならない。

(2) [wear / I / must / a school uniform] in Japan? 私は日本では制服を着なければなりませんか。

(3) [your / mustn't / you / break / promise]. あなたは約束を破ってはいけません。

解答・解説

3 日本語に注目して文法を判断します。次に主語と動詞を見つけます。最後に肯定文・疑問文・否定文かを判断して適切に並びかえます。

(1) I must clean my room.

【解説】「掃除をしなければならない」なので must+動詞の原形 (clean) の形を作ります。

(2) Must I wear a school uniform in Japan?

【解説】「着なければなりませんか」という疑問文では Must を主語の前に置きます。

(3) You mustn't break your promise.

【解説】「約束を破ってはいけない」なので mustn't+動詞の原形 (break) の形を作ります。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I (must / may) come home early today.

私は今日早く家に帰らなくてはならない。

(2) You (must / mustn't) eat and drink here.

ここで食べたり飲んだりしてはいけません。

(3) (Must / May) I run to the station?

駅まで走らなくてはいけませんか。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) I must take care of my brother today. [～しなくてはいけませんか、という疑問文に]

Must I take care of my brother today?

(1) I must bring my camera to the picnic. [～しなくてはいけませんか、という疑問文に]

(2) We must wash the dishes after lunch. [～しなくてはいけませんか、という疑問文に]

(3) Meg must meet our homeroom teacher. [～しなくてはいけませんか、という疑問文に]

(4) We must make a fire in the park. [～してはいけない、という禁止を表す文に]

(5) You must run in the library. [～してはいけない、という禁止を表す文に]

(6) You must ask him many questions. [～してはいけない、という禁止を表す文に]

中学2年英語 2-9 must, mustn't 演習問題 | 解答

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I (must / may) come home early today.
私は今日早く家に帰らなくてはならない。

(2) You (must / mustn't) eat and drink here.
ここで食べたり飲んだりしてはいけません。

(3) (Must / May) I run to the station?
駅まで走らなくてはいませんか。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) I must take care of my brother today. [～しなくてはいませんか、という疑問文に]
Must I take care of my brother today?

(1) I must bring my camera to the picnic. [～しなくてはいませんか、という疑問文に]
Must I bring my camera to the picnic?

(2) We must wash the dishes after lunch. [～しなくてはいませんか、という疑問文に]
Must we wash the dishes after lunch?

(3) Meg must meet our homeroom teacher. [～しなくてはいませんか、という疑問文に]
Must Meg meet our homeroom teacher?

(4) We must make a fire in the park. [～してはいけない、という禁止を表す文に]
We mustn't (must not) make a fire in the park.

(5) You must run in the library. [～してはいけない、という禁止を表す文に]
You mustn't (must not) run in the library.

(6) You must ask him many questions. [～してはいけない、という禁止を表す文に]
You mustn't (must not) ask him many questions.

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [must / I / home / go / now].

私は今、家に帰らなくてはならない。

I must go home now.

(1) [choose / must / the right train / I] to Shibuya.

私は渋谷行きの正しい電車を選ばなくてはならない。

(2) [Asami / send / must / to her teacher / an e-mail] in the class.

アサミは授業で、先生にメールを送らなくてはならない。

(3) [I / must / my report / finish / soon]?

私はすぐにレポートを終わらせなければいけませんか。

(4) [not / that feeling / forget / you / must].

その感情を忘れてはいけません。

(5) [mustn't / you / late / for school / be].

学校に遅れてはいけません。

(6) [be / you / quiet / here / must].

あなたはここでは静かにしなければならない。

(7) [must / what / I / bring] to the picnic?

私はピクニックに何を持っていかなくてはいけませんか。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [must / I / home / go / now].

私は今、家に帰らなくてはならない。

I must go home now.

(1) [choose / must / the right train / I] to Shibuya.

私は渋谷行きの正しい電車を選ばなくてはならない。

I must choose the right train to Shibuya.

(2) [Asami / send / must / to her teacher / an e-mail] in the class.

アサミは授業で、先生にメールを送らなくてはならない。

Asami must send an e-mail to her teacher in the class.

(3) [I / must / my report / finish / soon]?

私はすぐにレポートを終わらせなければいけませんか。

Must I finish my report soon?

(4) [not / that feeling / forget / you / must].

その感情を忘れてはいけません。

You must not forget that feeling.

(5) [mustn't / you / late / for school / be].

学校に遅れてはいけません。

You mustn't be late for school.

(6) [be / you / quiet / here / must].

あなたはここでは静かにしなければならない。

You must be quiet here.

(7) [must / what / I / bring] to the picnic?

私はピクニックに何を持っていかなくてはいけませんか。

What must I bring to the picnic?

学習内容と例題

____年 ____組 ____番 氏名

めあて「動名詞について、意味と使い方を理解する」

☑ 動詞の ing 形で「～すること」を表すことができます。名詞の働きをするので動名詞と呼びます。

⑨ I enjoyed swimming. 「私は泳ぐことを楽しみました。」(泳いで楽しかった)

⑩ I like reading books. 「私は本を読むことが好きです。」

これらの他に～ing が後に続く主な動詞は以下の通りです。

start ～ing : ～することを始める

begin ～ing : ～することを始める

love ～ing : ～することが大好きです

※enjoy, finish の後は必ず～ing になりますが
like, start, begin, love などの後は to+動詞の
原形にもなります。

⑪ My hobby is collecting coins. 「私の趣味はコインを集めることです。」

⑫ ○ I finished reading this book. 「私はこの本を読み終えました。」

× I finished to read this book.

☑ 疑問文・否定文は、動名詞が使われている文の形により異なります。

⑬ You like reading books. 「あなたは本を読むことが好きです。」

【疑問文】Do you like reading books? 「あなたは本を読むことが好きですか。」

【否定文】You don't like reading books. 「あなたは本を読むことが好きではありません。」

⑭ His hobby is collecting coins. 「彼の趣味はコインを集めることです。」

【疑問文】Is his hobby collecting coins? 「彼の趣味はコインを集めることですか。」

【否定文】His hobby is not collecting coins. 「彼の趣味はコインを集めることではありません。」

1 次の文の()内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(1) Kaito likes (watch / watching) movies on TV. カイトはテレビで映画を観ることが好きです。

(2) Aya enjoys (speak / speaking) English. アヤは英語を話すことを楽しめます。

(3) My father's hobby is (play / playing) golf. 私の父の趣味はゴルフをすることです。

解答・解説

1 「～すること」を表す～ing の形に注目しましょう。

(1) Kaito likes (watch / watching) movies on TV.

【解説】映画を「観ること」なので、動名詞の watching になります。

(2) Aya enjoys (speak / speaking) English.

【解説】英語を「話すこと」なので、動名詞の speaking になります。

(3) My father's hobby is (play / playing) golf.

【解説】ゴルフを「すること」なので、動名詞の playing になります。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を、1語ずつ書き入れましょう。

(1) Aya likes () the piano. アヤはピアノを弾くことが好きです。

(2) I don't like () rice for breakfast. 私は朝食にご飯を食べるのが好きではない。

(3) Do you () () to music? 音楽を聞くことは好きですか。

解答・解説

2 ~ing の作り方に注意しましょう。

(1) Aya likes (**playing**) the piano.

【解説】「弾くこと」なので、play に ing をつけて playing となります。

(2) I don't like (**having / eating**) rice for breakfast.

【解説】「食べること」なので、have または eat の ing 形を用います。have に ing をつける時は、e をとって having になります。

(3) Do you (**like**) (**listening**) to music?

【解説】「好き」は like です。「聞くこと」なので listen に ing をつけて listening になります。

3 次の[]内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) [volleyball / likes / playing / Aya]. アヤはバレーボールをすることが好きです。

(2) [every day / important / studying / is]. 毎日勉強することは大切です。

(3) [do / doing / you / what / like] in your free time? あなたは時間がある時、
何をするのが好きですか。

解答・解説

3 「~すること」になるように文を組み立てましょう。

(1) **Aya likes playing volleyball.**

【解説】「バレーボールをすること」なので playing volleyball となります。また、それをすることが「好き」だと言っているなので、likes の後に playing volleyball を置きます。

(2) **Studying every day is important.**

【解説】「毎日勉強すること」は、Studying every day として主語になります。

(3) **What do you like doing in your free time?**

【解説】What do you like 「何が好きですか」という文を最初に作り、「すること」を動名詞 doing で表し、最後に in your free time と続けます。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I finished (doing / to do) my homework.

私は宿題が終わりました。

(2) (Play / Playing) the piano is one of my hobbies.

ピアノを弾くことは私の趣味の一つです。

(3) Do you enjoy (to watch / watching) TV?

あなたはテレビを見て楽しめますか。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) You like playing the guitar. [～ですか、という疑問文に]

Do you like playing the guitar?

(1) You finished reading the book. [～しましたか、という疑問文に]

(2) They enjoyed walking in nature. [～しましたか、という疑問文に]

(3) Eating outside is fun. [～ですか、という疑問文に]

(4) I love singing karaoke with my friends. [～ではない、という否定文に]

(5) Kaito likes running very much. [～ではない、という否定文に]

(6) Practicing English hard is important. [Practicing を不定詞に変えて、ほぼ同じ内容の文に]

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I finished (doing) / to do) my homework.
私は宿題が終わりました。

(2) (Play / Playing) the piano is one of my hobbies.
ピアノを弾くことは私の趣味の一つです。

(3) Do you enjoy (to watch / watching) TV?
あなたはテレビを見て楽しめますか。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) You like playing the guitar. [～ですか、という疑問文に]
Do you like playing the guitar?

(1) You finished reading the book. [～しましたか、という疑問文に]

Did you finish reading the book?

(2) They enjoyed walking in nature. [～しましたか、という疑問文に]

Did they enjoy walking in nature?

(3) Eating outside is fun. [～ですか、という疑問文に]

Is eating outside fun?

(4) I love singing *karaoke* with my friends. [～ではない、という否定文に]

I don't love singing *karaoke* with my friends.

(5) Kaito likes running very much. [～ではない、という否定文に]

Kaito doesn't like running very much.

(6) Practicing English hard is important. [Practicing を不定詞に変えて、ほぼ同じ内容の文に]

To practice English hard is important.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [is / traveling / fun / me / for].

私にとって旅行することは楽しい。

Traveling is fun for me.

(1) [think / is / important / I / running].

私は走ることは大切だと思う。

(2) [on TV / likes / volleyball / watching / Asami].

アサミはテレビでバレーボールを見るのが好きです。

(3) [is / my hobby / reading / in the park].

私の趣味は公園で読書をすることです。

(4) [making / I / people / like / fun].

私は人々を楽しませるのが好きです。

(5) [do / what time / start / English / you / studying]?

あなたは何時に英語を勉強し始めますか。

(6) [you / finish / making a film / did] last night?

昨晚、あなたは映画を撮り終えましたか。

(7) [must / you / start / your homework / doing] before 7 p.m.

あなたは午後7時前には宿題を始めなければならない。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [is / traveling / fun / me / for].

私にとって旅行することは楽しい。

Traveling is fun for me.

(1) [think / is / important / I / running].

私は走ることは大切だと思う。

I think running is important.

(2) [on TV / likes / volleyball / watching / Asami].

アサミはテレビでバレーボールを見るのが好きです。

Asami likes watching volleyball on TV.

(3) [is / my hobby / reading / in the park].

私の趣味は公園で読書をすることです。

My hobby is reading in the park.

(4) [making / I / people / like / fun].

私は人々を楽しませるのが好きです。

I like making people fun.

(5) [do / what time / start / English / you / studying]?

あなたは何時に英語を勉強し始めますか。

What time do you start studying English?

(6) [you / finish / making a film / did] last night?

昨晚、あなたは映画を撮り終えましたか。

Did you finish making a film last night?

(7) [must / you / start / your homework / doing] before 7 p.m.

あなたは午後7時前には宿題を始めなければならない。

You must start doing your homework before 7 p.m.

年 組 番 氏名

めあて「疑問詞と不定詞の意味と用法を理解する」

☑ 疑問詞 + 不定詞 (to + 動詞の原形) で、以下のように疑問詞に合わせて「～したらよいか」という意味になります。

㊦ I know what to buy for Josh's birthday.

私はジョシュの誕生日に何を買ったらよいか分かります。

㊦ I don't know when to visit Josh. 私はいつジョシュを訪ねたらよいか分かりません。

㊦ Do you know how to play this game?

あなたはどのようにこのゲームをしたらよいか分かりますか。

☑ 疑問詞 + 不定詞の主な例をまとめると次のようになります。

疑問詞+不定詞	日本語	疑問詞+不定詞	日本語
what to ~	何を～したらよいか	when to ~	いつ～したらよいか
which to ~	どちらを～したらよいか	where to ~	どこへ～したらよいか
how to ~	どのように～するか・～の仕方		

1 次の文の () 内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

(1) I know (how / what) to cook tempura.

私は天ぷらの作り方を知っています。

(2) He knows (what / when) to do next.

彼は次に何をしたらよいか分かっています。

(3) Do you know (when / where) to go first?

あなたは最初にどこへ行ったらよいか分かりますか。

解答・解説

1 日本語に注目して文法を判断し、適する疑問詞を選びましょう。

(1) I know (how / what) to cook tempura.

【解説】「作り方」は「how to」です。「how to cook tempura」で「天ぷらの作り方」となります。

(2) He knows (what / when) to do next.

【解説】「何をしたらよいか」は「what to」です。「次に～する」と合わせて「what to do next」とします。「when」では、「いつしたらよいか」となるので不適切です。

(3) Do you know (when / where) to go first?

【解説】「どこへ～したらよいか」は「where to」です。「行く」と合わせて「where to go」とします。「when to go」では、「いつ行ったらよいか」となるので不適切です。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を1語ずつ書きましょう。

(1) I don't know () () swim.

私は泳ぎ方を知りません。

(2) Please tell me () to ().

どこへ行ったらいいのか教えてください。

(3) Do you know () () start?

あなたはいつ始めたらよいか知っていますか。

解答・解説

2 日本語に注意して文法を判断し、適する語句を考えよう。

(1) I don't know (how) (to) swim.

【解説】「～の仕方」は「how to」なので、「泳ぎ方」を表すために、「how to swim」とします。

(2) Please tell me (where) to (go).

【解説】「どこへ～したらいいか」は「where to」、「行く」と合わせて「where to go」とします。

(3) Do you know (when) (to) start?

【解説】「いつ～したらよいか」は「when to」、「始める」と合わせて「when to start」とします。

3 次の[]内の語句を並べかえて、正しい英文を完成させましょう。

(1) [to / I / when / know / study].

私はいつ勉強したらよいか分かっています。

(2) [to / know / a ticket / do you / how / buy]?

あなたはチケットの買い方を知っていますか。

(3) [didn't know / what / bring / to / we].

私たちは何を持っていったらよいか分からなかった。

解答・解説

3 日本語から文法を判断し、疑問詞+不定詞をどこに置くか考えます。肯定文・疑問文・否定文かを判断して適切に並び替えます。

(1) I know when to study.

【解説】I know 「私は分かっています」の後に「いつ勉強したらよいか = when to study」を続け、I know when to study.とします。

(2) Do you know how to buy a ticket?

【解説】「あなたは知っていますか = Do you know」の後に「チケットの買い方 = how to buy a ticket」を続けます。日本語から疑問文と判断することがポイントです。

(3) We didn't know what to bring.

【解説】「分からなかった = didn't know」の後に「何を持っていったらよいか = what to bring」を続けます。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I know (how / what) to make a website.

私はウェブサイトの作り方を知っています。

(2) Ms. Brown told us (where / what) to see at the event.

ブラウン先生は私たちにそのイベントで何を見たらよいか教えてくれた。

(3) Will you show me (where / when / what) to buy a ticket?

どこで切符を買ったらよいか教えてくださいませんか。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) You know how to use these products. [～ですか、という疑問文に]

Do you know how to use these products ?

(1) You know what to say to him. [～を知っていますか、という疑問文に]

(2) Meg knows when to leave her house. [～を知っていますか、という疑問文に]

(3) I knew where to get off the bus. [～を知らなかった、という否定文に]

(4) Kaito can show you how to cook "yakisoba". [～できない、という否定文に]

(5) I know what to study. [何を勉強したらよいか分からない、という意味の文に]

(6) Do you know which to choose?

[どちらの道 (way) を選んだらよいか知っているか、という意味の文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語を選び、○で囲みましょう。

(1) I know (how / what) to make a website.

私はウェブサイトの作り方を知っています。

(2) Ms. Brown told us (where / what) to see at the event.

ブラウン先生は私たちにそのイベントで何を見たらよいか教えてくれた。

(3) Will you show me (where / when / what) to buy a ticket?

どこで切符を買ったらよいか教えてくださいませんか。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) You know how to use these products. [～ですか、という疑問文に]

Do you know how to use these products?

(1) You know what to say to him. [～を知っていますか、という疑問文に]

Do you know what to say to him?

(2) Meg knows when to leave her house. [～を知っていますか、という疑問文に]

Does Meg know when to leave her house?

(3) I knew where to get off the bus. [～を知らなかった、という否定文に]

I didn't know where to get off the bus.

(4) Kaito can show you how to cook "yakisoba". [～できない、という否定文に]

Kaito can't (cannot) show you how to cook "yakisoba".

(5) I know what to study. [何を勉強したらよいか分からない、という意味の文に]

I don't (do not) know what to study.

(6) Do you know which to choose?

[どちらの道 (way) を選んだらよいか知っているか、という意味の文に]

Do you know which way to choose?

____年 ____組 ____番 氏名 _____

- 1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [know / I / how / play the guitar / to].

私はギターの弾き方を知っています。

I know how to play the guitar.

(1) [learned / to / bake a cake / I / how] yesterday.

私は昨日、ケーキの焼き方を習った。

(2) [Asami / know / doesn't / to / where / play the piano].

アサミは、どこでピアノを弾いたらよいか知りません。

(3) [you / when / do / to / start / our lesson / know]?

あなたはいつレッスンを始めたらよいか分かりますか。

(4) [do / to / what / didn't / I / know].

私は何をしたらよいか分かりませんでした。

(5) [when / Meg / call / didn't / to / know / him].

メグは彼にいつ電話したらよいか分からなかった。

(6) I [to / him / want / ask / how to / win the game].

私はそのゲームの勝ち方を彼に尋ねたい。

(7) Asami [knows / what / to / to / buy / make *okonomiyaki*].

アサミはお好み焼きを作るために、何を買ったらよいか知っています。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [know / I / how / play the guitar / to].

私はギターの弾き方を知っています。

I know how to play the guitar.

(1) [learned / to / bake a cake / I / how] yesterday.

私は昨日、ケーキの焼き方を習った。

I learned how to bake a cake yesterday.

(2) [Asami / know / doesn't / to / where / play the piano].

アサミは、どこでピアノを弾いたらよいか知りません。

Asami doesn't know where to play the piano.

(3) [you / when / do / to / start / our lesson / know]?

あなたはいつレッスンを始めたらよいか分かりますか。

Do you know when to start our lesson?

(4) [do / to / what / didn't / I / know].

私は何をしたらよいか分かりませんでした。

I didn't know what to do.

(5) [when / Meg / call / didn't / to / know / him].

メグは彼にいつ電話したらよいか分からなかった。

Meg didn't know when to call him.

(6) I [to / him / want / ask / how to / win the game].

私はそのゲームの勝ち方を彼に尋ねたい。

I want to ask him how to win the game.

(7) Asami [knows / what / to / to / buy / make *okononiyaki*].

アサミはお好み焼きを作るために、何を買ったらよいか知っています。

*Asami knows what to buy to make *okononiyaki*.*

学習内容と例題

年 組 番 氏名

めあて「何かと何かを比べて考えや意見を伝える表現について理解する」

- ☒ 2つのものを比べて「～よりも・・・」と表すときには、形容詞・副詞の比較級(-er)を使います。
「～より」は than～を使います。
例) Horyu-ji is older than Todai-ji. 「法隆寺は東大寺よりも古いです。」
- ☒ 比較的につづりの長い形容詞・副詞の比較級は (-er)を使わず、形容詞・副詞の前に more を置きます。
例) A concert is more exciting than basketball.
「コンサートはバスケットボールよりわくわくします。」
- ☒ 3つ以上の物を比べて「(～の中で) いちばん・・・」と言うときには、形容詞・副詞の最上級 the+形容詞・副詞+est を使います。
例) The Nile is the longest river in the world. 「ナイル川は世界で一番長い川です。」
- ☒ 「～よりも・・・が好き」、「いちばん好き」と言うときには、better / the best を用います。
- ☒ 比較的につづりの長い形容詞・副詞の最上級は (-est)を使わず、形容詞・副詞の前に the most を置きます。
例) the most interesting, the most popular, the most exciting など
例) It was the most exciting event ever. 「それは今までで、最もわくわくする出来事でした。」
- ☒ 2つのものを比べて「～と同じくらい・・・」と言うときには as・・・as～を使います。
例) Nagano is as large as Fukushima. 「長野県は福島県と同じくらいの大きさです。」
例) Kyoto Tower is not as tall as Tokyo Tower. 「京都タワーは東京タワーほど高くはないです。」
※ not as・・・as～は「～ほど・・・ではない」という意味になります。

1 次の方の()内から適する語を選び、その語を○で囲みましょう。

- (1) Josh is (tall / taller / the tallest) than Taku.
ジョシュはタクより背が高いです。
- (2) Volleyball is (more interesting / the most interesting) than baseball.
バレーボールは野球よりも面白いです。
- (3) Aya is (old / older / as old as) Meg.
アヤはメグと同じくらいの年齢です。

解答・解説

- 1 それぞれの形容詞・副詞の比較級などの形を考えてみましょう。
- (1) Josh is (tall / taller / the tallest) than Taku.
【解説】than「～より」があるので比較級です。tall の比較級は er をつけて taller となります。
- (2) Volleyball is (more interesting / the most interesting) than baseball.
【解説】than「～よりも」があるので比較級です。よって more interesting となります。
- (3) Aya is (old / older / as old as) Meg.
【解説】「～と同じくらいの年齢」なので as old as を使います。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を、1語ずつ書きましょう。

(1) The Shinano is () () river in Japan.

信濃川は日本で一番長い川です。

(2) I think volleyball is the () () of all sports.

私はバレーボールが全てのスポーツの中で一番わくわくします。

(3) This bag is () () of all.

このかばんは全ての中で一番大きいです。

解答・解説

2 それぞれの最上級の形を考えてみましょう。

(1) The Shinano is (**the**) (**longest**) river in Japan.

【解説】「一番長い」は the+long に est をつけます。

(2) I think volleyball is the (**most**) (**exciting**) of all sports.

【解説】exciting はつづりが長いので est をつけません。その代わりに most を exciting の前に置きます。

(3) This bag is (**the**) (**biggest / largest**) of all.

【解説】biggest、largest どちらも正解です。biggest はスペリングに注意しましょう。

of や in の後に注意しましょう。

・ of + 複数名詞

・ in + 場所

3 次の[]内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) The cheetah [run / all animals / can / of / the fastest].

チーターは全ての動物の中で一番速く走ることができる。

(2) [soccer / than / popular / more / is / baseball] in the world.

世界では、サッカーの方が野球よりも人気がある。

(3) [as / as / is / old / Kaito] Aya?

カイトはアヤと同じくらいの年齢ですか。

解答・解説

3 比較級、最上級の使い分けに注意しましょう。

(1) **The cheetah can run the fastest of all animals.**

【解説】「一番速く」は the+fastest です。最後に of+複数名詞 (all animals) と続けます。

(2) **Soccer is more popular than baseball in the world.**

【解説】「～よりも人気がある」は more+popular+than です。最後に in+場所 (the world) と続けます。

(3) **Is Kaito as old as Aya?**

【解説】「～と同じくらい・・・」は as・・・as～です。old は原形です。

年 組 番 氏名

1 次の日本語に合うように()内から適する語句を選び、○で囲みましょう。

(1) Motofuchie Park is (old / older / the oldest) than Toneri Park.

元渚江公園は舎人公園よりも古い。

(2) Math is (difficult / more difficult / the most difficult) subject for me.

数学は私にとって最も難しい教科です。

(3) I practiced the piano as (hard / harder / the hardest) as him.

私は彼と同じくらい一生懸命にピアノを練習しました。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) A baseball is bigger than a tennis ball. [～ですか、という疑問文に]

Is a baseball bigger than a tennis ball?

(1) Kaito's team is stronger than Josh's. [～ですか、という疑問文に]

(2) Meg likes spring better than winter. [～ですか、という疑問文に]

(3) We finished earlier than yesterday. [～ではなかった、という否定文に]

(4) Soccer is the most popular in my school. [～ではない、という否定文に]

(5) Mt. Fuji is high. [日本で一番高い、という意味の文に]

(6) I think pizza is delicious.

[全ての食べ物 (all food) の中で最もおいしい、という意味の文に]

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本語に合うように()内から適する語句を選び、○で囲みましょう。

(1) Motofuchie Park is (old / older / the oldest) than Toneri Park.

元渚江公園は舎人公園よりも古い。

(2) Math is (difficult / more difficult / the most difficult) subject for me.

数学は私にとって最も難しい教科です。

(3) I practiced the piano as (hard / harder / the hardest) as him.

私は彼と同じくらい一生懸命にピアノを練習しました。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) A baseball is bigger than a tennis ball. [～ですか、という疑問文に]

Is a baseball bigger than a tennis ball?

(1) Kaito's team is stronger than Josh's. [～ですか、という疑問文に]

Is Kaito's team stronger than Josh's?

(2) Meg likes spring better than winter. [～ですか、という疑問文に]

Does Meg like spring better than winter?

(3) We finished earlier than yesterday. [～ではなかった、という否定文に]

We didn't finish earlier than yesterday.

(4) Soccer is the most popular in my school. [～ではない、という否定文に]

Soccer isn't (is not) the most popular in my school.

(5) Mt. Fuji is high. [日本で一番高い、という意味の文に]

Mt.Fuji is the highest in Japan.

(6) I think pizza is delicious .

[全ての食べ物 (all food) の中で最もおいしい、という意味の文に]

I think pizza is the most delicious of all food.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [is / this book / than / more interesting / that one].

この本はあの本よりも面白い。

This book is more interesting than that one.

(1) [lighter / a soccer ball / a volleyball / is / than].

バレーボールはサッカーボールよりも軽い。

(2) [can / Ken / faster / Tim / run / than].

ケンはティムよりも速く走ることができます。

(3) [it / will / warmer / yesterday / be / than]?

昨日よりも暖かくなりますか。

(4) I [think / is / time / more important / money / than].

私は時間がお金よりも重要だと思います。

(5) [the best / I / Adachi City / like] in Tokyo.

私は東京の中で足立区 (Adachi City) が一番好きです。

(6) [look / as / as / this flower / beautiful / doesn't] that one.

この花はあの花ほど美しくは見えない。

(7) [or / is / which / larger, / the dolphin] the tuna?

イルカとマグロでは、どちらが大きいですか。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [is / this book / than / more interesting / that one].

この本はあの本よりも面白い。

This book is more interesting than that one.

(1) [lighter / a soccer ball / a volleyball / is / than].

バレーボールはサッカーボールよりも軽い。

A volleyball is lighter than a soccer ball.

(2) [can / Ken / faster / Tim / run / than].

ケンはティムよりも速く走ることができます。

Ken can run faster than Tim.

(3) [it / will / warmer / yesterday / be / than]?

昨日よりも暖かくなりますか。

Will it be warmer than yesterday?

(4) I [think / is / time / more important / money / than].

私は時間がお金よりも重要だと思います。

I think time is more important than money.

(5) [the best / I / Adachi City/ like] in Tokyo.

私は東京の中で足立区 (Adachi City) が一番好きです。

I like Adachi City the best in Tokyo.

(6) [look / as / as / this flower / beautiful / doesn't] that one.

この花はあの花ほど美しくは見えない。

This flower doesn't look as beautiful as that one.

(7) [or / is / which / larger, / the dolphin] the tuna?

イルカとマグロでは、どちらが大きいですか。

Which is larger, the dolphin or the tuna?

学習内容と例題

____年 ____組 ____番 氏名

めあて「受け身について意味と使い方を理解する」

- ☒ 「～されています」を表すときには、be 動詞 (am, is, are) + 過去分詞形になります。これを受け身と言います。「～されました」と過去を表す時は、be 動詞が was, were と過去形になります。

㊤ This robot is made in Japan. 「このロボットは日本で作られています。」

㊤ Those pictures were taken in Hokkaido. 「あれらの写真は北海道で撮影されました。」

- ☒ 疑問文・否定文については、be 動詞の疑問文・否定文の作り方と同じです。

㊤ This robot is made in Japan.

【疑問文】 Is this robot made in Japan? 「このロボットは日本で作られていますか。」

※be 動詞を主語の前に置き、文末にクエスチョンマークを付けます。

※答えるときには次のように言います。

Yes, it is. / No, it isn't. 「はい、作られています。」 / 「いいえ、作られていません。」

【否定文】 This robot isn't made in Japan. 「このロボットは日本で作られていません。」

※否定文は be 動詞の後ろに not を置きます。

- ☒ 受け身では「～によって」という意味になる by が使われることがあります。

㊤ It was written by Taku. 「それはタクによって書かれました。」

- ☒ 助動詞と組み合わせて使うことができます。

㊤ This song will be loved by young people. 「その歌は若者に愛されるだろう。」

- ☒ 動詞には、規則変化動詞と不規則変化動詞があります。

【規則変化動詞】 visit - visited, love - loved, study - studied など

【不規則変化動詞】 make - made, build - built, sing - sung など

- 1 次の文の()内から適する語句を選び、その語を○で囲みましょう。

(1) Kyoto (visited / visits / is visited) by many people. 京都は多くの人に訪問されています。

(2) This song (is sung / sings / sung) in the world. この歌は世界で歌われています。

(3) That school (built / was built / is built) last month. あの学校は先月建てられました。

解答・解説

- 1 「～される」という受け身の文の形を考えてみましょう。

(1) Kyoto (visited / visits / is visited) by many people.

【解説】「訪問されています」なので、be 動詞(is) + 過去分詞形(visited)になります。

(2) This song (is sung / sings / sung) in the world.

【解説】「歌われています」なので、be 動詞(is) + 過去分詞形(sung)になります。

(3) That school (built / was built / is built) last month.

【解説】「先月建てられました」と過去の文になるので be 動詞を過去形にします。

よって、be 動詞(was) + 過去分詞形(built)になります。

2 次の日本語に合うように、() に適する語を、1語ずつ書きましょう。

(1) The music was () by the students. その音楽は生徒たちに演奏されました。

(2) It was () by Natsume Soseki. それは夏目漱石によって書かれました。

(3) Many stars are () in the sky tonight. 今夜は空に多くの星が見られます。

解答・解説

2 日本語から受け身と判断し、動詞の過去分詞形を書きましょう。

(1) The music was (**played**) by the students.

【解説】「演奏されました」と受け身を表しているので、play の過去分詞形 played となります。

(2) It was (**written**) by Natsume Soseki.

【解説】「書かれました」と受け身を表しているので、write の過去分詞形 written となります。

(3) Many stars are (**seen**) in the sky tonight.

【解説】「見られます」と受け身を表しているので、see の過去分詞形 seen となります。

3 次の[]内の語句を並べ替え、正しい英文を完成させましょう。

(1) [my father / was / today's dinner / by / cooked]. 今日の夕食は父によって作られました。

(2) [not / this car / made / is / in Japan]. この車は日本製ではありません。

(3) [spoken / in your country / English / is]? 英語はあなたの国で話されていますか。

解答・解説

3 日本語に注目して文法を判断します。次に主語と動詞を見つけます。最後に肯定文・疑問文・否定文かを判断して適切に並びかえます。

(1) **Today's dinner was cooked by my father.**

【解説】「父によって作られました」なので、受け身を用いて was cooked by my father となります。

(2) **This car is not made in Japan.**

【解説】「車」が「作られていません」と否定文なので、This car is not made となります。

(3) **Is English spoken in your country?**

【解説】「話されていますか」という受け身の疑問文なので、be 動詞の Is を主語の English の前に置きます。その後は speak の過去分詞 spoken を用いて in your country? と続けます。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の日本文に合うように()内から適する語句を選び、○で囲みましょう。

(1) Yakushima (selected / is selecting / is selected) as a World Heritage Site.

屋久島は世界遺産に選ばれています。

(2) That fish was (catch / catching / caught) (in / of / by) my father.

その魚は私の父によって釣り上げられました。

(3) Tokyo Skytree could (be / is / was) (see / saw / seen) from here last year.

東京スカイツリーは、去年ここから見られました。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) The picture was taken in Yamanashi. [撮られましたか、という疑問文に]

Was the picture taken in Yamanashi?

(1) Tokyo was called Edo before. [～と呼ばれていましたか、という疑問文に]

(2) The restaurant will be closed at 8 p.m. [8時に閉店しますか、という疑問文に]

(3) I was invited to the party. [～されなかった、という否定文に]

(4) The cakes were baked by my mother. [～されなかった、という否定文に]

(5) My teacher called my name. [My name を主語にして、ほぼ同じ内容の文に]

(6) Asami will introduce Kaito to her family. [Kaito を主語にして、ほぼ同じ内容の文に]

____年 ____組 ____番 氏名

1 次の日本文に合うように()内から適する語句を選び、○で囲みましょう。

(1) Yakushima (selected / is selecting / **is selected**) as a World Heritage Site.
屋久島は世界遺産に選ばれています。

(2) That fish was (catch / catching / **caught**) (in / of / **by**) my father.
その魚は私の父によって釣り上げられました。

(3) Tokyo Skytree could (**be** / is / was) (see / saw / **seen**) from here last year.
東京スカイツリーは、去年ここから見られました。

2 次の文を[]内の指示に従って書きかえましょう。

(例) The picture was taken in Yamanashi. [撮られましたか、という疑問文に]
Was the picture taken in Yamanashi?

(1) Tokyo was called Edo before. [～と呼ばれていましたか、という疑問文に]

Was Tokyo called Edo before?

(2) The restaurant will be closed at 8 p.m. [8時に閉店しますか、という疑問文に]

Will the restaurant be closed at 8 p.m?

(3) I was invited to the party. [～されなかった、という否定文に]

I wasn't (was not) invited to the party.

(4) The cakes were baked by my mother. [～されなかった、という否定文に]

The cakes weren't (were not) baked by my mother.

(5) My teacher called my name. [My name を主語にして、ほぼ同じ内容の文に]

My name was called by my teacher.

(6) Asami will introduce Kaito to her family. [Kaito を主語にして、ほぼ同じ内容の文に]

Kaito will be introduced to her family by Asami.

____年 ____組 ____番 氏名 _____

1 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [called / this town / is / Asakusa].

この町は浅草と呼ばれています。

This town is called Asakusa.

(1) [were / in / found / these paintings] France.

これらの絵はフランスで発見されました。

(2) [that book / written / is / in / English]?

あの本は英語で書かれていますか。

(3) [will / that shop / opened / be / early] today.

あの店は今日、早く開店するだろう。

(4) [spoken / English / is / in / many countries].

英語はたくさんの国で話されています。

(5) [wasn't / in / a day / Rome / built].

ローマは一日では作られなかった。(ローマは一日にして成らず)

(6) [used / to learn / this book / science / is].

この本は科学を学ぶために使われている。

(7) [loved / is / why / the movie / Japanese people / by]?

なぜその映画は日本人に愛されているのですか。

____年 ____組 ____番 氏名 _____

I 次の[]内の語句を並べかえ意味の通る英文を完成させましょう。文頭の語は大文字で始めましょう。

(例) [called / this town / is / Asakusa].

この町は浅草と呼ばれています。

This town is called Asakusa.

(1) [were / in / found / these paintings] France.

これらの絵はフランスで発見されました。

These paintings were found in France.

(2) [that book / written / is / in / English]?

あの本は英語で書かれていますか。

Is that book written in English?

(3) [will / that shop / opened / be / early] today.

あの店は今日は早く開店するだろう。

That shop will be opened early today.

(4) [spoken / English / is / in / many countries].

英語はたくさんの国で話されています。

English is spoken in many countries.

(5) [wasn't / in / a day / Rome / built].

ローマは一日では作られなかった。(ローマは一日にして成らず)

Rome wasn't built in a day.

(6) [used / to learn / this book / science / is].

この本は科学を学ぶために使われている。

This book is used to learn science.

(7) [loved / is / why / the movie / Japanese people / by]?

なぜその映画は日本人に愛されているのですか。

Why is the movie loved by Japanese people?

足立区学習教材

次へのステップ >

中学校 英語



2 年生の内容



発展・活用編

足立区教育委員会



2 年生の内容 [全 14 ページ]

【前 期】

2-1

手紙文の大意を把握し、校正する問題 -131words

(問題 p 1、解答と解説 p 9)

2-2

説明文の概要を把握し、要約する問題 -114words

(問題 p 2、解答と解説 p 10)

2-3

物語を時系列で整理し、タイトルを付ける問題 -336words

(問題 p 3、4 解答と解説 p 11)

【後 期】

2-4

会話文と表を関連付けて、詳細な情報を読み取る問題 -225words

(問題 p 5、解答と解説 p 12)

2-5

ブログの概要を把握し、推測して全体を完成させる問題 -267words

(問題 p 6、7 解答と解説 p 13)

2-6

複数の資料を関連付けて、必要な情報を読み取る問題 -250words

(問題 p 8、解答と解説 p 14)

2-1 手紙文の大意を把握し、校正する問題

実施日 /

(2年生前期)

____年____組____番 氏名_____

ニュージーランドに留学中のメイが、弟のサトルに英語で手紙を書いています。手紙文を読んで、後の問いに答えなさい。

Sep. 15th, 2020

Dear Satoru,

Hello. How are you? I'm enjoying my life here.

At first I couldn't speak English so I was very nervous and lonely. (ア)

But my classmates are very kind to me. They like Japanese anime.

They want to know about them and ask me a lot of questions. (イ)

I try to listen to my classmates carefully and to talk with them.

It's a good English practice for me. Now I have many friends.

I also write a diary in English. When I read my diary, (ウ)

I feel that my English is becoming better than before. I want to tell you that your world will be big if you study English hard. (エ)

You can do it!

Mei

- 1 手紙文の内容と同じ内容を次のア～オの中から2つ選び、記号で答えなさい。

ア メイは最初から留学生活を楽しんでいた。

イ メイはクラスメートとの交流を通じて英語が上達した。

ウ メイは英語で日本のアニメについて書いている。

エ メイは日記を書くことでも英語が上達した。

オ メイは弟に英語を勉強すれば世界旅行ができると言っている。

- 2 メイは手紙を読み直し、「Practice makes perfect.」(継続は力なり)という文を手紙に付け加えたいと思いました。手紙の中のどこに入れるのが最もよいですか。手紙の中の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

2-2 説明文の概要を把握し、要約する問題

実施日 /

(2年生前期)

____年____組____番 氏名_____

次の英文は、外国の人に向けた足立区紹介の一文です。あなたは外国人になったつもりで紹介文を読み、後の問いに答えなさい。

Many *visitors to Japan want to try *sushi*. You will find a lot of *sushi* restaurants in Tokyo. In Senju, Adachi-ku, there is a nice *sushi* shop, and there you can enjoy making *sushi*. The Sushi-Making *Tour is very popular *among visitors from abroad. Over five thousand people enjoyed it!

First you will learn about the history of *sushi* before you make *sushi*.

You will make four kinds of *sushi*. They are *nigirizushi*, *makizushi*, *kazari-makizushi*, and *gunkan-maki*. *Sushi instructors teach you *how to make them in English.

At the same time you will learn *useful Japanese, *such as “*Oishii*” (delicious), “*Kanpai*”(Cheers) and more.

Now you make the delicious *sushi*, and you can eat them.

(参照: “Tokyo's Adachi City -Find True Japan !” 足立区観光交流協会 2019年7月発行)

【注】 visitor 訪問者 tour ツアー among 間で sushi instructor 寿司職人(指導員)
how to make 作り方 useful 役に立つ such as どのように

1 この英文は、主に何の紹介をしていますか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|-------------|---------|
| ア 東京の寿司屋 | イ 寿司の歴史 |
| ウ 足立区への観光客数 | エ 寿司作り |

2 あなたは日本語を勉強するALTに、この寿司屋の「おすすめ体験ポイント」をまとめることになりました。本文の内容に合うように、() 内に、数字や日本語を書きなさい。

【おすすめ体験ポイント】

- (1) 参加者は寿司を作る前に、寿司の()を学びます。
- (2) 寿司職人は()語で寿司の作り方を教えます。
- (3) 参加者は寿司の作り方と同時に、役に立つ()語も学ぶことができます。
- (4) 出来上がった寿司は()ことができます。

2-3 物語を時系列で整理し、タイトルを付ける問題

実施日 /

(2年生前期)

_____年_____組_____番 氏名_____

これはアメリカの西海岸に住む、トッド(Todd)に起こった実話です。彼はいつも通りビーチにサーフィン(surfing)に出かけます。すると…。次の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

Most people love swimming in the sea. But many people are *afraid of something in the sea—*sharks.

This is a true story. Every day, Todd went surfing at a beach, Marina State Beach, near San Francisco. People often saw sharks there, but *attacks almost never happened.

Todd was surfing with some friends one morning. A lot of dolphins were playing in the water near them. Some of his friends talked about the dolphins. "I'm glad there are a lot of dolphins here." "Why?" "Dolphins only go to places with no sharks!" But Todd's friend was *wrong.

After surfing for a while, Todd was *resting on his surfboard in the sea. Then suddenly, a shark hit his surfboard. It was like a big car. He was tall and big, but he *flew up into the air and came down four meters away. He quickly swam to his surfboard and climbed on. He started going back to the beach. Then, the shark attacked him again. This time, the shark came from the side. The shark *bit Todd and his board like a sandwich. Todd *punched the shark again and again near its eye.

Then, the shark left. Todd started going to the beach again, but now he was badly *injured. The shark came back. Todd was becoming weak. He knew the shark would kill him this time.

Suddenly, an amazing thing happened. The dolphins swam over to Todd and started jumping all around him. They swam between Todd and the shark, so the shark could not get to him again. It was like a wall of dolphins. There were big dolphins and small dolphins all around him. Now Todd had a little time. He was very weak, but he climbed on his board. Just then, a small wave came, and he rode the wave back to the beach.

On the beach, his friends helped him. A helicopter soon came and took him to the hospital. Today, Todd was fine. He said, "The dolphins really *saved my life!"

【注】 be afraid of ～を恐れる shark サメ attack 襲撃 died 死んだ
wrong 間違っている rest 休む flew up 飛び上がった bit 噛みついた
punch 殴る be injured けがをした saved 救った

1 次のア～カを物語の順になるように並べかえなさい。

ア トッドの周りをイルカが囲んだ。

イ トッドは砂浜に戻った。

ウ トッドは空中に飛び上がった。

エ サメがトッドにかみついた。

オ トッドは友人と海でサーフィンをしていた。

カ トッドの友人は、イルカはサメのいない場所に行くと言った。

() → () → () → () → () → ()

2 この物語にタイトルをつけるとすると、どれが一番ふさわしいですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア サメ襲撃の威力

イ サメを襲撃したイルカ

ウ 人間とサーフィン

エ 人間を救ったイルカ

2-4 会話文と表を関連付けて、詳細な情報を読み取る問題

実施日 /

(2年生後期)

____年____組____番 氏名_____

あなたが家に帰ると、父と兄が夏休みの過ごし方について話をしていました。2人の話を聞いて後の問いに答えなさい。

Father : Now we'll soon have summer vacation. What do you want to do?

Brother : Why don't we go camping? We all like to enjoy nature.

Father : That's a great idea! Sounds like fun.

Brother : Do you know any good places?

Father : No. We should do some *research.

Brother : OK. I will (1) with my PC.

— Thirty minutes later —

Look. I made the list of camping sites.

Camping site	Camp A	Camp B	Camp C
From Tokyo	30 km	50 km	80 km
Price	10,000 yen	8,000 yen	5,000 yen
Place	by the sea	by the river	in the mountains
Size	as large as Toneri Park	not as large as Toneri Park	smaller than Toneri Park
There's	a convenience store	a dog garden	a big chestnut tree

Father : Thank you. Which site do you want to go?

Brother : I want to play with water. We can cool off.

Father : So, do you mean Camp A or Camp B ?

Brother : Yes. Also these two have enough space to play.

But they are more expensive than Camp C...

Father : You don't have to worry about that. I think Camp A looks better because it has a convenience store.

You : Wait. Let's go to (2) because Pochi, our lovely pet will be happy there.

【注】research 調査 chestnut 栗

1 空欄 (1) に入る最もふさわしい語を次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア go イ play ウ camp エ check

2 空欄 (2) に入る最もふさわしい語を次のア～ウから選び、記号で答えなさい。

ア Camp A イ Camp B ウ Camp C

2-5 ブログの概要を把握し、推測して全体を完成させる問題

実施日 /

(2年生後期)

____年____組____番 氏名_____

これは中学校2年生のタケシが書いたブログです。読んで後の問いに答えなさい。

I am Takeshi Kato, 14 years old. I live in Kitasenju. Last Saturday my father said to me, "Takeshi, please go to see your uncle to give these books." I answered, "Mmm...I don't want to. I don't know my uncle well." My father said, "Don't worry about it. Here's his address." My father gave me a piece of paper. I saw it and found that he lived in Atami. I said to my father, "It's *far away from here but (1) I will."

I went to Atami by Shinkansen train. When I left Tokyo Station, I thought "My uncle's house isn't far from Atami Station. I can find it easily."

But after I arrived at Atami Station, I looked for my uncle's house for one hour. So I stopped walking and asked an old man about my uncle's address. He said, "Go straight along the street, and turn left at the third corner, and your uncle's house is the second on the right." I was lucky because the old man was very kind. I went and found it. When I met my uncle, I was very happy to (2) _____.

Three days later my father asked me again. "Will you please visit your uncle again?" So I had to go to Atami once more, but again I couldn't find his house, so I had to ask someone the way. I stopped walking and tried to ask an old man. It was the same old man! He was very *surprised and said, "(3) _____"

I answered to him, "No. Actually, I got lost again..."

【注】 far away 遠く離れて surprised 驚いて

1 下線（１）の I will の後に言葉を補って全文を書き表した場合、最もふさわしいものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア I will go to Atami to see my uncle.

イ I will worry about the address.

ウ I will live in Atami.

エ I will take a train for Atami.

2 空欄（２）に入る最もふさわしい表現を、次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア give the books to my uncle.

イ take Shinkansen train to Atami.

ウ walk around Atami town.

エ find his house easily

3 空欄（３）に入る最もふさわしい表現を、次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア Did you want to see me again?

イ Did you enjoy walking around the town?

ウ Are you still looking for the same place?

エ Do you know the way to Atami station?

2-6 複数の資料を関連付けて、必要な情報を読み取る問題

実施日 /

(2年生後期)

年 組 番 氏名

高校生の Aya (アヤ) とイギリスから来た留学生 George (ジョージ) は映画「Moon Wars」を見に行こうとしています。英文を読んで、後の問いに答えなさい。

Moon Wars

○: *available △: a few ×: full

Time Schedule for January

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
16:30	○	×	△	×	×	×	×
17:30	○	×	×	△	○	×	×
18:30	○	○	○	×	△	×	×
19:30	○	△	○	×	×	×	×
20:30	△	○	×	△	○	×	×

Ticket price

- Adult 1,900 yen
- Students 1,500 yen
- Students (Under 13) 1,000 yen

For more information

※ Wednesday is for Ladies' Day. All ladies pay only 1,000 yen on our tickets.

George: Let's go to see a movie, Aya.

Aya : Sounds good! I want to see the new movie, "Moon Wars".

George: Me, too! Let's check the time schedule for the movie. I want to see it on Friday.

Aya : What time will it start?

George: We can see it at 17:30, 18:30 and 20:30.

Aya : I can't come to the theater at 17:30 because I have a (1) with my homeroom teacher after school. How about 18:30?

George: Well, wait a moment, I'll check it out on my smart phone. The seats are *available at 18:30, but unfortunately they are separated. We can't see the movie together. We can enjoy it together at 20:30.

Aya : That's too late! My mother always tells me to come home by 21:00. The movie takes about two hours.

George: OK, how about on Wednesday at ?

You can come home by 21:00 and get discount for Ladies' Day.

Aya : That's perfect! Can you *book the seats on that day?

George: Sure.

Aya : How much is it?

George: Your ticket is yen and my ticket is 1,500 yen. We can pay them at the theater.

Aya : All right! I'm looking forward to seeing it.

【注】 available 利用可能、空席あり book 予約する

1 (1)に入る単語として、最もふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア friend イ meeting ウ ticket エ moon

2 および の中にそれぞれ入る組み合わせとして正しいものを選び、記号で答えなさい。

ア A:18:30 B:1,500

イ A:19:30 B:1,000

ウ A:18:30 B:1,000

エ A:19:30 B:1,500

2-1 手紙文の大意を把握し、校正する問題（2年生前期）

【解答】 1 イ、エ 2 エ

【訳例】

2020 年 9 月 15 日

サトルへ

こんにちは。元気ですか。私はここでの生活を楽しんでいます。

はじめは英語も話せなかったから、とても不安で寂しかった。でもクラスの友だちはとても優しいの。みんな日本のアニメが好きみたい。日本のアニメについて知りたくて、色々聞かれるのよ。

(1) 私は彼らの話をよく聞いて、話そうと頑張っている。それが私にとっては良い英語の練習になっています。 今ではたくさん友人ができたわ。

あと、(2) 英語で日記を書いたりしている。日記を読むと、自分の英語が以前と比べてどんどん良くなっているのを感じるの。 あなたには、英語を一生懸命に勉強すれば、世界は広がるということを伝えたい。(3) 継続は力なり。 あなたならできる！

メイ

【解説】

問題 1

下線部（1）が、〔イ メイはクラスメートとの交流を通じて英語が上達した〕の根拠となります。

下線部（2）が、〔エ メイは日記を書くことでも英語が上達した〕の根拠となります。

問題 2

文脈から、下線部（3）に「継続は力なり」を入れるのが最も適切となります。

2-2 説明文の概要を把握し、要約する問題（2年生前期）

【解答】 1 エ 2 （1）歴史、（2）英、（3）日本（4）食べる

【訳例】

日本に来る多くの訪問者が、寿司を食べてみたいと思っています。東京には多くの寿司屋さんがいます。足立区千住にも美味しい寿司屋さんがあり、そこでは寿司作りを楽しむこともできるのです。Sushi-Making Tour（寿司作りツアー）は海外観光客の間でとても人気があります。5000人以上の人たちがそのツアーを楽しみました！

はじめに、寿司を作る前に、(1) 寿司の歴史を学びます。

そして4種類の寿司を作ります。握り寿司、巻き寿司、飾り巻き寿司、軍艦巻きです。寿司職人（指導員）は、(2) 英語で寿司の作り方を教えてくれます。

同時に、「美味しい」「乾杯」などの便利な(3) 日本語も学ぶことができます。

美味しい寿司ができたら、(4) 頂くことができますよ。

【解説】

問題 1

訳例から寿司屋、寿司の歴史、観光客数にも触れていますが、全体として、寿司作りツアーを通した「寿司作り」について主に紹介していることが分かります。

従って、〔エ 寿司作り〕が正解となります。

問題 2

（1）下線部(1)から、「歴史」と分かります。

（2）下線部(2)から、「英語」と分かります。

（3）下線部(3)から、「日本語」と分かります。

（4）下線部(4)から、「食べる」と分かります。

2-3 物語を時系列で整理し、タイトルを付ける問題（2年生前期）

【解答】 1 オ→カ→ウ→エ→ア→イ 2 エ

【訳例】

海で泳ぐのが好きな人は多い。だが多くの人が海に住む、あるものを恐れている—サメだ。

これは本当にあった話だ。トッドは、マリーナ・ステート・ビーチという、サンフランシスコに近いビーチで毎日サーフィンをしていた。そのビーチでサメが目撃されることはしばしばあったが、サメによる襲撃はほとんどなかった。

ある朝、(オ)トッドは数人の友人とサーフィンをしていた。彼らの近くでは、たくさんのイルカたちが水中で遊んでいた。トッドの友人がイルカについて教えてくれた。「イルカがたくさんここにいてくれて良かったよ」「なぜだい」(カ)「だって、イルカはサメのいない場所にしか行かないからさ!」しかし、トッドの友人は間違っていたのだ。

しばらくサーフィンをした後、トッドは海に浮かべたサーフボードの上で休んでいた。すると突然1匹のサメがトッドのサーフボードにぶつかってきた。それはまるで大きな車にぶつかったようだった。彼は背が高く大きかったが、(ウ)そんな彼が空中に飛び上がり、4メートルも遠くに飛ばされてしまった。彼はすぐにサーフボードに向かって泳ぎ、ボードによじのぼった。そして砂浜に戻り始めた。すると再び、サメが彼を攻撃した。今回はトッドの横側からだ。

(エ)サメは、まるでサンドイッチを食べるように、トッドと彼のサーフボードに噛み付いた。トッドはサメの目のあたりを何度も何度も殴りつけた。

サメは去っていった。トッドは再び砂浜を目指したが、ひどいけがを負っていた。サメが戻ってきた。トッドは衰弱してきていた。そして次はサメが自分を殺しにくると分かっていた。

突然、驚くべきことが起こった。イルカたちがトッドの方に泳いできて、トッドの周りを跳びはね始めたのだ。イルカたちはトッドとサメの間を泳いでいたから、サメはトッドにもう近づくことができなかった。それはまるで、イルカたちの壁のようだった。(ア)トッドの周りには、大きなイルカも小さなイルカもいた。トッドには少しの時間しか残されていなかった。とても弱っていたが、自分のボードによじ登った。そのとき小さな波がきて、(イ)彼はその波に乗り、砂浜へと戻った。

砂浜では、友人がトッドを助けてくれた。すぐにヘリコプターが一台飛んできて、彼を病院に運んでくれた。今、トッドは元気に過ごしている。トッドは言った。「イルカが僕の人生を救ってくれたんだ!」

【解説】

問題 1

訳例中の下線部から、物語の順番を確認しましょう。

問題 2

サメ襲撃の威力、人間とサーフィンについては本文に記載がありますが、物語後半に

「イルカがサメから人間を救った」という、普通は起こりえないことが書かれています。

従って、〔エ 人間を救ったイルカ〕がタイトルとしては最も適切と考えられます。

2-4 会話文と表を関連付けて、詳細な情報を読み取る問題（2年生後期）

【解答】 1 エ 2 イ

【訳例】

父：さあそろそろ夏休みだ。何をしたい。
 兄：キャンプに行くのはどうかな。みんな自然が好きだし。
 父：いい考えだね！楽しそうだ。
 兄：どこかいい場所を知ってる。
 父：いや。(1)ちょっと調べてみないといけないね。
 兄：わかった。パソコンで調べてみるよ。
 —30分後—
 兄：見て。キャンプサイトのリストを作ったんだ。

キャンプサイト	キャンプ A	キャンプ B	キャンプ C
東京から	30 km	50 km	80 km
価格	10,000 円	8,000 円	5,000 円
場所	海のそば	川のそば	山の中
広さ	舎人公園と同じくらいの広さ	舎人公園ほど広くはない	舎人公園より小さい
あるもの	コンビニエンスストア	ドッグガーデン	大きな栗の木

父：ありがとう。どのキャンプサイトに行きたいんだい。
 兄：水遊びをしたいんだよ。涼しくなれるし。
 父：じゃあ、キャンプAかキャンプBってことだね。
 兄：うん。どちらも遊ぶ場所が十分にあるし。でもどちらも、
 キャンプCより値段が高いんだよね...。
 父：それについては気にしないでいいよ。私は、キャンプAがより良いと思うな。
 コンビニエンスストアがあるからね。
 あなた：待って。キャンプBに行こうよ。
 (2)僕らのかわいいポチも、そこならきっと楽しめるよ。

【解説】

問題 1

下線部（1）から、「調べる」を意味する、[エ check] が正解となります。

問題 2

訳例より水遊びができるキャンプAかキャンプBに絞られ、父はコンビニエンスストアがあるからキャンプAを推薦します。

しかしあなたは、「待って」と言って反論していること、また下線部（2）から、ドッグランがありペットのポチも楽しめるキャンプBを主張するのが、最も自然な会話であると考えられます

2-5 ブログの概要を把握し、推測して全体を完成させる問題（2年生後期）

【解答】 1 ア 2 ア 3 ウ

【訳例】

僕は加藤たけし、14歳です。北千住に住んでいます。先週の土曜日、僕の父がこう言いました。「たけし、(1)おじさんのところにこの本を渡しに行ってくれないか。」僕は答えました。「うーん、行きたくないなあ。おじさんのこと、よく知らないし。」父は言いました。「心配するな。ほら、おじさんの住所だ。」父は僕に一枚の紙きれを渡しました。それを見て、おじさんは熱海に住んでいることが分かりました。僕は父に言いました。「うちから遠いけど、行くことにするよ。」

熱海には新幹線で行きました。東京駅を出発するとき、僕は「おじさんの家は熱海駅から遠くはないし、簡単に見つけられるだろう」と思っていました。

けれど、熱海駅に着いた後、僕はおじさんの家を1時間も探すことになりました。僕は歩き回るのをやめて、一人のおじいさんに、おじさんの住所について尋ねました。おじいさんは「道をまっすぐ行って、3つめの角を左に曲がるんだ。そうしたら右側の2つめの家が君のおじさんの家だよ。」と教えてくれました。おじいさんがとても優しい人で、僕はラッキーでした。僕は進み、おじさんの家を見つけました。僕はおじさんに会った時、おじさんに本を渡すことができ、とても嬉しかったです。

その3日後、父が僕にまた頼んできました。「おじさんのところにもう一度行ってくれるかい？」そんなわけで、僕はまた熱海に行かなければいけなくなりました。そしてそこでもまた僕はおじさんの家を見つけられませんでした。だから誰かに道を聞かなければいけませんでした。僕は立ち止まり、あるおじいさんに声をかけようと思いました。なんとその人は、この前と同じおじいさんでした！彼はとても驚いて言いました。「君はまだあの場所を探しているのかい？」僕は答えました。「違うんですよ。実は、また迷ってしまったんです…。」

【解説】

問題1

下線部（1）から、父に頼まれたのは「おじさんのところに行くこと」と分かります。たけしは、おじさんのことをよく知らないので断ろうとしますが、住所を渡されて、行くことを決心するというのが自然な流れとなります。

従って、[ア I will go to Atami to see my uncle.] が正解となります。

問題2

おじさんの家を発見した私は、当初の目的である「おじさんに本を渡すこと」を達成したため、「とても嬉しかった」というのが自然な流れと分かります。

従って、[ア give the books to my uncle.] が正解となります。

問題3

文脈から、[ウ Are you still looking for the same place? まだ同じ場所を探しているの。]と尋ね、「いいえ、（その時は家に行けたのですが）実は、また迷ってしまったんです」と答えるのが正解となります。

[ア Did you want to see me again? また私に会いたかったのかい。]、

[イ Did you enjoy walking around the town? 町歩きを楽しみましたか。]、

[エ Do you know the way to Atami station? 熱海駅への道を知っていますか。] では、

「いいえ、（その時は家に行けたのですが）実は、また迷ってしまったんです」に対して意味が通りません。

2-6 複数の資料を関連付けて、必要な情報を読み取る問題（2年生後期）

【解答】 1 イ 2 ウ

【訳例】

Moon Wars

1 月の上映時間

○空席あり △:残りわずか ×:満席

	月	火	水	木	金	土	日
16:30	○	×	△	×	×	×	×
17:30	○	×	×	△	○	×	×
18:30	○	○	○	×	△	×	×
19:30	○	△	○	×	×	×	×
20:30	△	○	×	△	○	×	×

チケット価格

- ・大人 1,900 円
- ・学生 1,500 円
- ・学生(13 歳未満)1,000 円

さらに

※水曜日はレディースデイ
女性は 1,000 円

ジョージ：映画を見に行こうよ、アヤ。

アヤ：いいわね！「Moon Wars」っていう新しい映画を見たいと思ってるの。

ジョージ：僕もだよ！映画の上映時間を確認してみようか。金曜日に見たいんだ。

アヤ：何時に始まるのかしら。

ジョージ：17：30、18：30、それと 20：30 だね。

アヤ：映画館に 17：30 に行くのは難しいわ。放課後、担任の先生と話し合いがあるから。

18：30 はどう？

ジョージ：うん、ちょっと待って。スマホで調べてみるよ。18：30 の席は空いているね。

でも離れた席になるから、一緒には見られない。20：30 からなら一緒に見られるよ。

アヤ：それはちょっと遅すぎるわ。うちのママ、21 時までに家に帰ってきなさいって、いつも言うんだもの。(2)映画を見るのに 2 時間くらいかかるでしょう。

ジョージ：OK。水曜日の 18：30 はどう？(3)君は 21 時までに家に帰れるし、レディースデイだから、チケットは安くなるよ。

アヤ：完璧ね！その日の席を予約しておいてもらえる？

ジョージ：いいよ。

アヤ：いくらになる？

ジョージ：君は 1,000 円で、僕は 1,500 円。映画館でお金は払えばよいから。

アヤ：了解！楽しみだわ。

【解説】

問題 1

放課後に担任の先生と行うことは、[イ meeting「話し合い」]と考えるのが自然です。

[ア friend「友達」、[ウ ticket「チケット」、[エ moon「月」]では意味が通りません。

問題 2

A については、下線部(2)より映画は 2 時間かかること、下線部(3)より、アヤは 21 時までに帰れることから、[18：30]となります。

B については、下線部(3)より、水曜日はレディースデイのため、女性のアヤは[1000 円]となります。

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

令和3年4月発行 足立区学習教材「次へのステップ」

発行 足立区教育委員会

編集 足立区教育委員会事務局 教育指導部 学力定着推進課

電話03-3880-6717